1 HP Deskjet 6800 series プリンタ

疑問点に対する答えを見つけるには、以下の中から該当するトピックを選択してください。

- 告知
- 優れた機能
- はじめに
- プリンタの接続
- デジタルカメラからの印刷
- コンピュータからの写真の印刷
- さまざまな文書の印刷
- 印刷のヒント
- プリンタソフトウェア
- メンテナンス
- トラブルシューティング
- オプションのアクセサリ
- 仕様
- サプライ品

2 告知

- 告知と商標
- 用語と表記法

2.1 告知と商標

Hewlett-Packard 社の告知

ここに記載されている情報は予告なしに変更される場合があります。

HP の製品およびサービスに対する保証は、当該の製品およびサービスに付属する明示的な保証規定に定められているもののみです。ここに記載されている内容は、追加の保証とは見なされません。HP は、この文書に含まれる技術上または編集上の誤りや記載漏れに対して責任を負わないものとします。

商標

Apple、Apple ロゴ、AppleTalk、ColorSync、ColorSync のロゴ、Finder、Mac、Macintosh、MacOS、Powerbook、Power Macintosh、Quickdraw は、Apple Computer, Inc. の米国その他の国での登録商標です。

TrueType は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

Adobe、および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

2.2 用語と表記法

『ユーザーズガイド』では以下のような用語と表記法が使われています。

用語

HP Deskjet プリンタは、**HP プリンタ**または**プリンタ**と表記されている場合があります。

注意、警告、注

「**注意**」には、HP Deskjet プリンタや他の付属品が損傷する可能性について説明されています。たとえば、次のように表記されています。

注意： プリントカートリッジのインクノズルや銅製の電極部分には手を触れないでください。インク詰まり、損傷、電気の接触不良の原因となります。

「**警告**」には、体に危害を及ぼす可能性について説明されています。たとえば、次のように表記されています。

警告： 新品および使用済みのプリントカートリッジは、お子様の手の届かないところに保管してください。

「**注**」には、付加的な情報が説明されています。たとえば、次のように表記されています。

注：　最高の印刷品質を得るためには、HP 製品をご使用ください。

3 優れた機能

ご利用ありがとうございます。HP Deskjet プリンタには、以下のような優れた機能があります。

- **内蔵ネットワーク機能**：外部プリントサーバを使用せずに、有線ネットワークまたはワイヤレスネットワークに接続できます。
- **インクバックアップモード**： インクバックアップモードでは、1 つのプリントカートリッジのインクが切れても、他方のプリントカートリッジで印刷を継続できます。
- **キャンセルボタン**：ボタンを押すだけで印刷ジョブをキャンセルできます。
- **用紙 1 枚に複数ページを印刷**：プリンタソフトウェアを使用すると、1 枚の用紙に 16 ページまで印刷できます。
- **フチ無し印刷**：フチ無し印刷機能では、写真やカードをページ全体に印刷できます。
- **デジタル写真印刷**：拡張されたデジタル写真印刷機能を使用できます。
- **アップグレード可能な 6 色インク印刷**：フォトプリントカートリッジで写真の印刷品質を向上できます。
- **カメラからの直接印刷**：プリンタ前面にある PictBridge ポートを使用して、デジタルカメラから写真を直接印刷できます。
- **自動両面印刷アクセサリ (オプション)**: 自動両面印刷アクセサリをご購入いただくと、両面の文書を自動的に印刷できます。
- **ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ (オプション)**: オプションのハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリをご購入いただくと、両面の文書を自動的に印刷したり、プリンタの背面から小さいメディアをセットしたりすることができます。
- **250 枚普通紙トレイアクセサリ (オプション)**: オプションの 250 枚普通紙トレイアクセサリをご購入いただくと、プリンタの用紙処理機能を向上させることができます。

4 はじめに

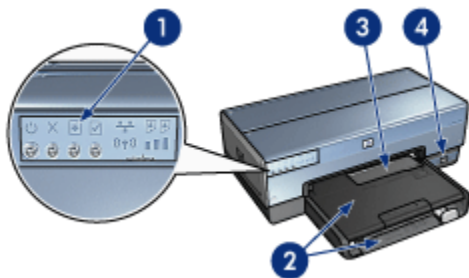
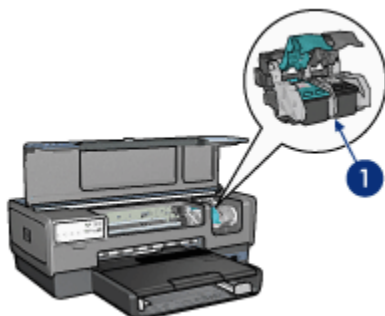
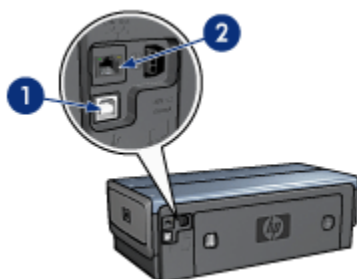
プリンタの機能の概要については、「プリンタの機能」ページを参照してください。

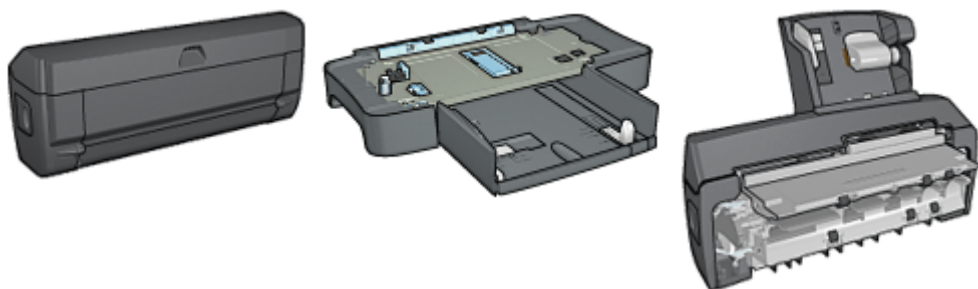
プリンタの機能の詳細については、該当する以下のトピックをクリックしてください。

- ボタンとランプ
- プリントカートリッジステータスランプ
- 用紙トレイ
- 写真/封筒フィーダ
- プリントカートリッジ
- インクバックアップモード
- 自動用紙認識機能
- PictBridge ポート

オプションのアクセサリの詳細については、「オプションのアクセサリ」ページを参照してください。

4.1 プリンタの機能

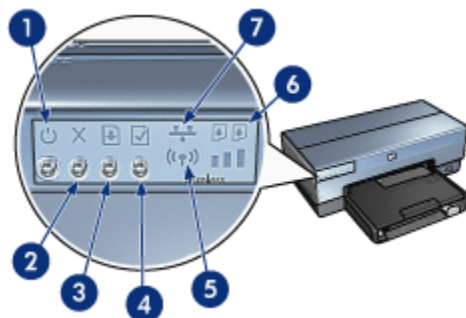
HP のプリンタには、簡単かつ効率的に印刷するための機能があります。

1. ボタンとランプ
2. 用紙トレイ
3. 写真/封筒フィーダ
4. PictBridge ポート

1. プリントカートリッジ
2. 自動用紙認識機能 (図には載っていません)
3. インクバックアップモード (図には載っていません)

1. 後部 USB ポート
2. 有線 Ethernet ポート

オプションのアクセサリ

自動両面印刷アクセサリ (オプション)

250 枚普通紙トレイアクセサリ (オプション)

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ (オプション)

4.2 ボタンとランプ

プリンタのボタンは、プリンタの電源を切り替える場合や、印刷ジョブをキャンセルまたは再開する場合に使用します。プリンタのランプは、プリンタのステータスを視覚的に示します。

1. 電源ボタンとランプ
2. キャンセルボタン
3. リジュームボタンとランプ
4. レポート印刷ボタン
5. ワイヤレスステータスランプおよび受信レベル
6. プリントカートリッジステータスランプ
7. ネットワークアイコン

以下のボタンおよびランプについては、該当するオプションをクリックしてください。

- レポート印刷ボタン

- ネットワークアイコン
- ワイヤレスステータスランプおよび受信レベル
- プリントカートリッジステータスランプ

電源ボタンとランプ

電源ボタンは、プリンタの電源をオンまたはオフにします。電源ボタンを押してからプリンタの電源がオンになるまで、数秒かかる場合があります。

プリンタが印刷中のときは電源ボタンが点滅します。

注意： プリンタの電源をオンまたはオフにするには、必ず電源ボタンを使用します。電源タップ、サージプロテクタ、壁用スイッチを使用してプリンタの電源をオンおよびオフにすると、プリンタの故障原因になるおそれがあります。

キャンセルボタン

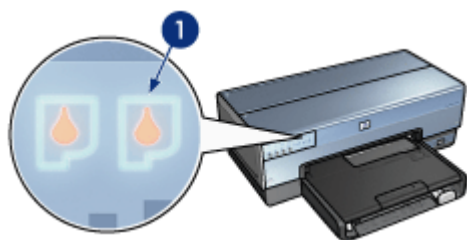
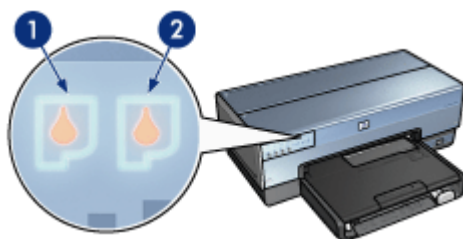
キャンセルボタンを押すと、現在の印刷ジョブがキャンセルされます。

リジュームボタンとランプ

用紙のセットや紙詰まりの解消などの対処が必要な場合は、リジュームランプが点滅します。問題が解決されたら、リジュームボタンを押して印刷を続行してください。

4.3 プリントカートリッジステータスランプ

プリントカートリッジステータスランプには、プリントカートリッジのステータスが表示されます。

プリントカートリッジステータスランプのステータス	プリントカートリッジのステータス
点灯している	インクが少なくなっています
点滅している	メンテナンスが必要です

1. プリントカートリッジステータスランプ

1. 左のランプはカラープリントカートリッジのステータスを示します。

2. 右のランプは、プリントカートリッジホルダの右側に取り付けられているプリントカートリッジのステータスを示します。このプリントカートリッジは、黒、フォト、フォトグレーのいずれかです。

4.4 用紙トレイ

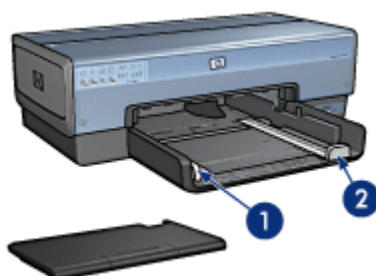
プリンタには、次の 2 種類のトレイがあります。

- 給紙トレイ
- 排紙トレイ

給紙トレイ

給紙トレイには、印刷する用紙などの印刷メディアをセットします。

1. 給紙トレイ

用紙ガイドを移動して、印刷するメディアの端にぴったりとそろえます。

1. 用紙幅ガイド
2. 用紙長ガイド

排紙トレイ

印刷したページは排紙トレイに排紙されます。

1. 排紙トレイ
2. 写真/封筒フィーダ

1 枚の封筒、小さい写真、カードを印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

排紙トレイを上げて、用紙をセットします。

用紙が排紙トレイから落ちないようにするには、伸縮排紙トレイを引き出して、伸縮排紙トレイストッパーを広げます。

1. 伸縮排紙トレイ
2. 伸縮排紙トレイストッパー

リーガルサイズの用紙に印刷する場合は、伸縮排紙トレイストッパーを広げないでください。

印刷ジョブが完了したら、伸縮排紙トレイストッパーを折り畳み、排紙トレイの中に押し込みます。

4.5 写真/封筒フィーダ

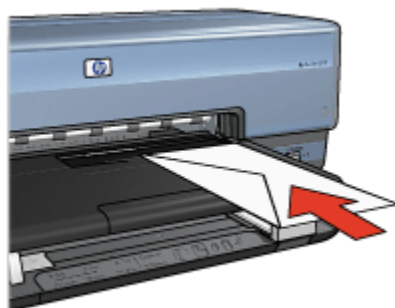
写真/封筒フィーダを使用して、以下の文書を印刷します。

- 封筒
- 写真
- ハガキ

1. 写真/封筒フィーダ

封筒

写真/封筒フィーダを使用して 1 枚の封筒を印刷するには、以下の手順に従います。

1. 封筒の印刷面を下にし、折り返し部分を左側にして封筒を挿入します。

2. 封筒をプリンタの奥まで押し入れます。
3. 封筒を印刷します。

写真

写真/封筒フィーダを使用して 1 枚の写真を印刷するには、以下の手順に従います。

1. フォト用紙の印刷面を下にして写真/封筒フィーダにセットします。
2. フォト用紙を写真/封筒フィーダの奥までまっすぐ挿入します。

3. 写真/封筒フィーダを押し入れます。

注： フォト用紙が用紙トレイの奥面に触れるまで、フィーダを押し入れます。

4. 写真を印刷します。

ハガキ

写真/封筒フィーダを使用して 1 枚のハガキを印刷するには、以下の手順に従います。

1. ハガキの印刷面を下にして写真/封筒フィーダにセットします。
2. ハガキを写真/封筒フィーダの奥までまっすぐ挿入します。

3. 写真/封筒フィーダを押し入れます。

4. ハガキを印刷します。

4.6 プリントカートリッジ

以下の 4 つのプリントカートリッジをプリンタで使用できます。

1. 黒
2. カラー
3. フォト
4. フォトグレー

注： プリントカートリッジは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

プリントカートリッジの使用

普段の印刷

普段の印刷ジョブには、黒プリントカートリッジおよびカラープリントカートリッジを使用します。

高品質のカラー写真

カラー写真やその他の特殊な文書を印刷する場合に、より鮮やかなカラーで印刷するには、黒プリントカートリッジを取り外し、フォトプリントカートリッジをカラープリントカートリッジとあわせて使用します。

高品質の白黒写真

優れた品質の白黒写真を印刷するには、黒プリントカートリッジを取り外し、カラープリントカートリッジと合わせてフォトグレープリントカートリッジを使用します。

プリントカートリッジの交換

プリントカートリッジのご購入時には、プリントカートリッジの選択番号を確認してください。

選択番号は、以下の場所に記載されています。

- 選択番号ラベル：交換するプリントカートリッジのラベルを確認してください。

1. 選択番号ラベル

- プリンタのマニュアル：プリントカートリッジの選択番号については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- [HP Inkjet ツールボックス]: [HP Inkjet ツールボックス] を開き、**[サプライ品]** パネルを選択します。

プリントカートリッジのインクが切れた場合は、インクバックアップモードでプリンタを動作させることができます。

プリントカートリッジの取り付けについては、プリントカートリッジの取り付けのページを参照してください。

4.7 インクバックアップモード

インクバックアップモードでは、1 つのプリントカートリッジのみを使用してプリンタを動作させることができます。プリントカートリッジがプリントカートリッジホルダから取り外されると、インクバックアップモードが作動します。

プリントカートリッジを取り外すには、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

インクバックアップモードでの出力

インクバックアップモードで印刷すると、プリンタの動作が遅くなり、印刷結果の品質にも影響します。

取り付けられたプリントカートリッジ	結果
黒プリントカートリッジ	カラーはグレースケールとして印刷されます。
カラープリントカートリッジ	カラーは印刷されますが、黒はグレーで印刷され、純粋な黒にはなりません。
フォトカートリッジ	カラーはグレースケールとして印刷されます。
フォトグレープリントカートリッジ	カラーはグレースケールとして印刷されます。

注： インクバックアップモードに、フォトカートリッジまたはフォトグレープリントカートリッジを使用しないことを推奨します。

インクバックアップモードの終了

インクバックアップモードを終了するには、プリンタにプリントカートリッジを 2 つ取り付けます。

プリントカートリッジを取り付けるには、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

4.8 自動用紙認識機能

自動用紙認識機能は、印刷に使用しているメディア、特に HP のメディアに適した印刷設定を自動的に選択します。

自動用紙認識機能が作動すると、プリンタは赤色の光学センサー光を使用して文書の最初のページをスキャンし、最適な用紙の種類の設定を決定します。プリンタが用紙の種類の設定を決定すると、ページが印刷されます。

直射日光の当たる場所にプリンタを設置しないでください。直射日光が自動用紙認識機能を妨害する可能性があります。

自動用紙認識機能を使用するには、「用紙の種類の選択」ページを参照してください。

注： 自動用紙認識機能は、250 枚普通紙トレイアクセサリまたはハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを使用して印刷される文書には使用できません。

5 プリンタの接続

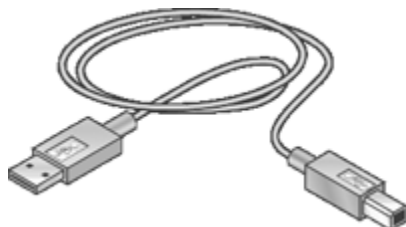
- デジタルカメラの接続
- USB
- ワイヤレスネットワーク
- 有線ネットワーク

5.1 デジタルカメラからの写真の印刷

写真をデジタルカメラから直接印刷する方法を確認します。

- PictBridge の説明
- PictBridge の印刷方法
- PictBridge のトラブルシューティング
- ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリと PictBridge の使用

5.2 USB

このプリンタは、USB ケーブルを使用してコンピュータに接続できます。

USB ケーブルを使用するプリンタの接続手順については、プリンタ付属の『リファレンスガイド』またはセットアップポスターを参照してください。

5.3 ワイヤレスネットワーク

セットアップ情報については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- ワイヤレスネットワークの基本
- ワイヤレスセキュリティ
- ワイヤレスネットワークでのプリンタの設定

プリンタのワイヤレス機能の詳細については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- ワイヤレスステータスランプおよび受信レベル
- レポート印刷ボタン
- ネットワークアイコン
- ワイヤレスラジオ
- レポートページ
- 組み込み Web サーバ (EWS)

その他の情報

- プリンタのデフォルト設定へのリセット
- トラブルシューティング
- 用語集

5.3.1 ワイヤレスネットワークの基礎

プリンタに内蔵されているワイヤレス通信機能を使用すると、外部プリントサーバがなくても 802.11g または 802.11b Wi-Fi ワイヤレスネットワークに直接プリンタを接続できます。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定するには、「ワイヤレスネットワークでのプリンタの設定」に従ってください。

Wi-Fi

802.11g および 802.11b

Wi-Fi はワイヤレス通信技術の 1 つで、ケーブルを使用せずにコンピュータと他のデバイス (プリンタなど) を互いに接続したり、インターネットに接続したりすることができます。プリンタは、802.11g および 802.11b という 2 種類の Wi-Fi 技術に準拠しています。

802.11g および 802.11b はいずれも、2.4 ギガビット/秒 (GHz) の周波数帯域の無線通信によって動作します。802.11g のデバイスは、最大 54 メガビット/秒 (Mb/s) の速度で通信します。802.11b のデバイスは、最大 11Mb/s の速度で通信します。

インフラストラクチャモードでは、ワイヤレスネットワークによって、プリンタは 802.11b モードまたは 802.11g モードのいずれかで動作します。アドホックモードでは、プリンタのデフォルトとして 802.11b モードが使用されます。

802.11a

802.11a は、新しいワイヤレスネットワーク技術で、5GHz の周波数帯域で動作し、802.11g と同等の通信速度が可能です。プリンタは、ワイヤレス接続では 802.11a のデバイスと通信できません。

802.11a ワイヤレスネットワークを使用する場合は、802.11a ネットワークの処理速度に対応するために、Ethernet ケーブルを使用してプリンタをネットワークのワイヤレスアクセスポイント (WAP) に接続する必要があります。

プリンタを Ethernet ネットワークに接続するには、「Ethernet ネットワークでのプリンタの設定」に従ってください。

アダプタおよびアクセスポイント

アダプタ

プリンタなど一部のデバイスには Wi-Fi 機能が内蔵されている場合がありますが、その他のデバイスには Wi-Fi を使用するためのアダプタが必要です。

Macintosh 製品向けに、Apple から AirMac® カードが販売されています。取り付けおよび設定方法については、カードのマニュアルを参照してください。

アクセスポイント

一般的に使用されているワイヤレスネットワークは、インフラストラクチャネットワークと呼ばれます。インフラストラクチャネットワークでは、ワイヤレスアクセスポイント (WAP) を使用する必要があります。

WAP は、ワイヤレスネットワークの中心的なハブとして、またはワイヤレスネットワークを他のネットワーク (インターネットまたは Ethernet ネットワークなど) に接続するルーターとして機能します。ネットワーク上のデバイスは、WAP を経由して通信します。

Macintosh ユーザーは、AirMac® ベースステーションを WAP として使用できます。

ワイヤレスネットワークにおける電波障害の軽減

以下のヒントを利用して、ワイヤレスネットワークにおける電波障害の可能性を軽減できます。

- ワイヤレスデバイスは、ファイルキャビネットなどの大きな金属製の物体、および電子レンジやコードレス電話などの電磁波を発生する機器から離れた場所に設置してください。これらの物体はラジオ信号を妨害する可能性があります。
- ワイヤレスデバイスは、大きな石造建築物やその他の建物構造体から離れた場所に設置してください。ラジオ電波および弱い信号はこのような建物に吸収されてしまう可能性があります。
- インフラストラクチャネットワークでは、ネットワーク上のワイヤレスデバイスの照準線上で中心的位置に WAP を配置してください。
- ネットワーク上のすべてのワイヤレスデバイスを互いの電波範囲内に設置してください。

ワイヤレスネットワークの例

ワイヤレスネットワークの例を確認するには、「ワイヤレスネットワークの例」ページを参照してください。

接続モード

ワイヤレスデバイスの接続モードには 2 種類あります。

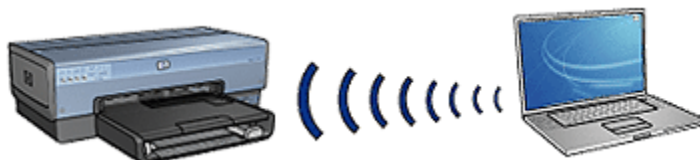
- インフラストラクチャモード
- アドホックモード

インフラストラクチャモード

プリンタを**インフラストラクチャ**接続モードに設定すると、デバイスが有線かワイヤレスかに関わらず、プリンタはワイヤレスアクセスポイント (WAP) 経由でネットワーク上の他のデバイスと通信します。通常 WAP は、小規模のネットワークでルーターまたはゲートウェイとして使用されます。

インフラストラクチャモードでは、プリンタは、ワイヤレスネットワークが 802.11b と 802.11g のいずれを使用しているか自動的に検出します。

アドホックモード

プリンタを**アドホック** (コンピュータツーコンピュータ) 接続モードに設定すると、プリンタは WAP を使用せずにネットワーク上の他のワイヤレスデバイスと直接通信します。

アドホック接続モードは、デフォルトでは 802.11b が使用されます。アドホックモードで 802.11g を使用するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーキング]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス (802.11)]** をクリックします。
4. **[詳細]** タブをクリックします。
5. **[互換性]** にある **[アドホックネットワークで 802.11b 動作を使用する]** チェックボックスの選択を解除します。
6. **[適用]** をクリックし、EWS を閉じます。

ワイヤレスネットワークの設定

ワイヤレスネットワーク上にあるコンピュータおよびプリンタなどのデバイスは、以下の設定を共有する必要があります。

ネットワーク名 (SSID)

ネットワーク名、またはサービスセット識別子 (SSID) は、特定のワイヤレスネットワークを識別します。デバイスがネットワーク上で動作するには、そのネットワークのネットワーク名を認識する必要があります。

ネットワーク名の詳細については、「ネットワーク名」ページを参照してください。

ネットワークの場所

ネットワークの場所は、特定のワイヤレスネットワークに固有なネットワーク設定のセットです。ワイヤレスデバイスには、複数のワイヤレスネットワークのネットワークの場所を設定できます。プリンタを使用するためには、プリンタのワイヤレスネットワークに対するネットワークの場所にコンピュータを設定する必要があります。

たとえば、職場と自宅の両方で使用するコンピュータには、職場のワイヤレスネットワーク用のネットワークの場所を 1 つと、自宅のワイヤレスネットワーク用のネットワークの場所をもう 1 つ設定できます。

このプリンタでは、複数のネットワークの場所を設定することはできません。

ネットワークの場所の詳しい説明については、ここをクリックしてください。

ワイヤレスセキュリティ

ワイヤレスネットワーク上のデバイスには、同じセキュリティの設定が必要です。

プリンタに使用できるワイヤレスセキュリティオプションの詳細については、「ワイヤレスセキュリティ」ページを参照してください。

印刷

ネットワーク上のコンピュータにより印刷ジョブがプリンタに直接送信され、受信された順に印刷されます。

プリンタでは、4 人のユーザーから同時に送信された印刷ジョブを受け入れることができます。

たとえば、5 人のユーザーがそれぞれ印刷ジョブを同時に送信した場合、プリンタではそのうち 4 つが受け入れられ、5 番目の印刷ジョブは拒否されます。5 番目の印刷ジョブを送信したユーザーは、数分間待機してから印刷ジョブを再送信する必要があります。

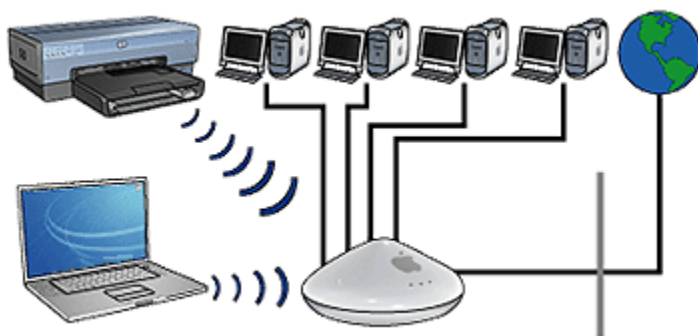
5.3.2 ワイヤレスネットワークの例

ワイヤレスネットワークの一般的な設定には、次の 3 種類あります。

- アドホック
- インフラストラクチャ
- 有線とワイヤレスの混合

アドホックネットワーク

アドホックネットワークは、コンピュータツーコンピュータネットワークとも呼ばれるワイヤレスネットワークの一種で、デバイスはワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由せず直接互いに通信します。

たとえば、簡単なアドホックワイヤレスネットワークでは、ラップトップとプリンタが直接互いに通信します。

アドホックネットワークは、通常小規模で単純な構成です。ネットワーク上に 6 台以上のデバイスがある場合、この種類のネットワークではパフォーマンスが低下する可能性があります。

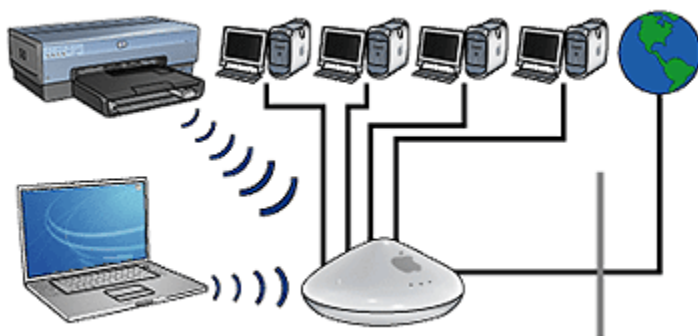
インフラストラクチャネットワーク

インフラストラクチャネットワークでは、コンピュータおよびプリンタなどのデバイスは、ワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由して通信します。通常 WAP は、小規模のネットワークでルーターまたはゲートウェイとして使用されます。

たとえば、簡単なインフラストラクチャワイヤレスネットワークでは、ラップトップとプリンタが WAP を経由して通信します。

有線とワイヤレスの混合ネットワーク

ワイヤレスデバイスは、大規模な有線ネットワーク上で使用されることがよくあります。

この場合、WAP は WAP の WAN ポートに接続されている Ethernet ケーブルによってメインネットワークに接続されます。WAP は有線デバイスとワイヤレスデバイスの中継点として機能します。有線デバイスは Ethernet ケーブルを通じて WAP と通信し、ワイヤレスデバイスは無線電波によって WAP と通信します。

たとえば、有線とワイヤレスの混合ネットワークは次のように構成されます。

- 複数のデスクトップコンピュータ
- Ethernet ネットワークに接続されている WAP
- WAP にワイヤレスで接続されているプリンタ

プリンタを使用する場合、デスクトップ PC から Ethernet ケーブルを通じて WAP に印刷ジョブを送信します。そして、WAP からワイヤレスでプリンタにジョブが送信されます。

5.3.3 ネットワークの場所

ネットワークの場所は、特定のワイヤレスネットワークに固有なネットワーク設定のセットです。

多くのワイヤレスデバイスには設定ユーティリティがあり、複数のワイヤレスネットワークに対してネットワークの場所を持つことができます。プリンタを使用するためには、プリンタのワイヤレスネットワークに対するネットワークの場所にコンピュータを設定する必要があります。

ネットワークの場所を作成したり編集したりするには、**[Location Manager]** コントロールパネルを使用してください。

注： すべてのワイヤレスデバイスで複数のネットワークの場所を設定できるわけではありません。

このプリンタでは、1 つのネットワークの場所のみ設定できます。

例

ワイヤレス機能を使用できるラップトップを職場と自宅で使用しているとします。職場にワイヤレスネットワークが 1 つ、自宅に別のワイヤレスネットワークが 1 つ存在します。

いずれのネットワークにも固有なワイヤレス設定があります。以下のネットワークの場所をラップトップに作成します。

- at_work: 職場のワイヤレスネットワークのネットワーク設定が含まれます。
- at_home: 自宅のワイヤレスネットワークのネットワーク設定が含まれます。

ワイヤレスネットワークの場所	ネットワークの場所の設定
職場	at_work • ネットワーク名：office • 接続モード：インフラストラクチャ • セキュリティ：WPA
自宅	at_home • ネットワーク名：home • 接続モード：アドホック • セキュリティ：WEP

ラップトップを職場で使用する際には、職場のネットワークに接続するために、ネットワークの場所を at_work に設定する必要があります。

反対に、ラップトップを自宅のネットワークに接続する際には、ラップトップのネットワークの場所を at_home に設定する必要があります。

5.3.4 ネットワーク名 (SSID)

ネットワーク名、またはサービスセット識別子 (SSID) は、特定のワイヤレスネットワークを識別します。デバイスがネットワーク上で動作するには、ネットワークのネットワーク名を認識する必要があります。

各ワイヤレスネットワークはそれぞれ 1 つのネットワーク名を持ちます。

オフィスなど特定の場所に複数のワイヤレスネットワークが存在する場合は、それぞれに別のネットワーク名が付けられます。ワイヤレスデバイスは、ネットワーク名によって複数のワイヤレスネットワークを区別します。

例

2 つのワイヤレスインフラストラクチャネットワークを備えたオフィスで 1 台のプリンタを使用します。各ネットワークにはワイヤレスアクセスポイント (WAP) があります。

注： この例では、両方のワイヤレスネットワークに同じセキュリティ設定が使用されています。

1. ネットワーク名 network_1
2. ネットワーク名 network_2

一方のワイヤレスネットワークのネットワーク名は **network_1** です。もう一方のワイヤレスネットワークのネットワーク名は **network_2** です。

プリンタは、**network_1** および **network_2** の両方のネットワークから信号を受信します。

プリンタが network_1 に設定されている

プリンタのネットワーク名 (SSID) の設定が、**network_1** に対して設定されているとします。プリンタは、**network_1** とのみ通信できます。つまり、プリンタは **network_1** からの印刷ジョブのみ受け入れることができます。

プリンタは network_1 と通信します。

ラップトップが network_2 に設定されている

ラップトップのネットワーク名 (SSID) の設定が、network_2 に対して設定されているとします。ラップトップはプリンタと通信できないため、プリンタに印刷ジョブを送信することはできません。

ラップトップはプリンタと通信できません。

ラップトップが network_1 に再設定される

ラップトップのネットワーク名 (SSID) の設定が、network_1 に対して再設定されたとします。ラップトップはプリンタと通信でき、network_1 に印刷ジョブを送信する準備ができます。

ラップトップとプリンタは通信できます。

5.3.5 ワイヤレスセキュリティ

プリンタを接続しているワイヤレスネットワークの種類によって、複数のワイヤレスセキュリティオプションをプリンタを設定できます。

インフラストラクチャネットワーク

- WPA
- WEP
- オープンシステム

アドホックネットワーク (コンピュータツーコンピュータ)

- WEP
- オープンシステム

ワイヤレスセキュリティの基本

ワイヤレスセキュリティの詳細については、「認証および暗号化」ページを参照してください。

5.3.6 認証および暗号化

ワイヤレスのセキュリティは、今後も開発が進む複雑なテーマです。ここでは、安全性の高いワイヤレスネットワークを構築するための基本について簡単に説明します。

簡単に言うと、認証と暗号化という 2 つの方法でワイヤレスセキュリティが実現します。

WEP や WPA などのワイヤレスセキュリティ方式には、さまざまなレベルの認証と暗号化が実行されます。

認証

定義

権限のないユーザーがネットワークリソースに簡単にアクセスできないように、ネットワークへのアクセスをユーザーに許可する前に、認証によってユーザーまたはデバイスの ID が検証されます。

デバイスは、認証されてネットワークを使用できるよう許可されるには、既知のパスワードをネットワーク上の他のデバイスに提供する必要があります。デバイスが正しいパスワードを提供できない場合、ネットワーク上の他のデバイスを使用できません。

認証の種類

このプリンタでは、3 種類の認証がサポートされています。各種類の認証には、利点と制限があります。

認証の種類	説明	利点	制限
オープンシステム	ネットワーク上のデバイスは、ネットワーク名 (SSID) でのみ自身を認識します。	最も簡単な方法です。	権限のないユーザーに対するセキュリティがほとんどありません。
共有鍵	デバイスは共有のマスター秘密鍵を使用して、ネットワークの認証されたメンバーとして自身を認識します。	WEP は共有の認証鍵として使用できるため、WEP キーと組み合わせて使用すると便利です。	すべてのデバイスに鍵が必要です。 共有鍵が自動的に変更されることはありません。
WPA/PSK	デバイスは、単一の事前共有鍵 (PSK) を使用することによって、ネットワークの認証されたメンバーとして自身を認識し、暗号化キーを生成します。	事前共有鍵と暗号化キーは別のものです。 認証サーバがなくても小規模のネットワークで WPA を使用できます。	すべてのデバイスに鍵が必要です。

暗号化

定義

暗号化とは、パスワードを使用することによってワイヤレスネットワーク上で送信されるデータをエンコードし、傍受者がデータを解読できないようにすることです。パスワードを知っているデバイスだけがデータをデコードできます。

暗号化の種類

このプリンタでは、4 種類の暗号化がサポートされています。各種類の暗号化には、利点と制限があります。

暗号化の種類	説明	利点	制限
オープンシステム	ネットワーク上のデバイスは、データを暗号化しません。	最も簡単な方法です。	外部からの傍受に対するセキュリティがほとんどありません。

暗号化の種類	説明	利点	制限
WEP 暗号化	ネットワーク上のデバイスは、「WEP キー」と呼ばれるパスワードを共有して、データをエンコードしたりデコードしたりします。	暗号化を実現する最も簡単な方法です。	すべてのデバイスに鍵が必要です。 WEP キーは自動的に変更されることはありません。 WEP 暗号化は、AES や TKIP よりも低いレベルのセキュリティを提供します。
AES	AES (Advanced Encryption Standard) は、「Rijndael」と呼ばれる複雑なアルゴリズムを使用する米国政府標準の暗号化方式です。 AES は暗号化キーを使用してデータをエンコードします。AES では、一定の時間ごとに自動的に暗号化キーが変更されるため、外部からの傍受に対するワイヤレスネットワークの脆弱性が低減されます。	暗号化キーは自動的に変わるので、傍受者はデータを簡単にエンコードできなくなります。	すべてのデバイスに鍵が必要です。
TKIP	TKIP (Temporal Key Integrity Protocol) は、暗号化キーを使用してデータをエンコードします。TKIP では、一定の時間ごとに自動的に暗号化キーが変更されるため、外部からの傍受に対するワイヤレスネットワークの脆弱性が低減されます。	暗号化キーは自動的に変わるので、傍受者はデータを簡単にエンコードできなくなります。	すべてのデバイスに鍵が必要です。

5.3.7 Wi-Fi Protected Access (WPA)

Wi-Fi Protected Access (WPA) は、以下の方法でセキュリティを実現します。

- あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスにラジオ電波で送信されたデータを暗号化する

- 認証プロトコルによりネットワークリソースへのアクセスを制御する

プリンタと同じ WAP 設定を共有するデバイスのみがそのプリンタと通信することができます。

たとえば、プリンタのネットワークで WPA が使用されている場合、プリンタと同じ WPA 設定を持つデバイスのみがプリンタを使用できます。

WPA は、WEP よりも安全なセキュリティ機能です。

WAP はネットワーク機能

WPA は、オプションのワイヤレスネットワーク機能です。すべてのワイヤレスネットワークで WPA が使用されるわけではありません。

プリンタのネットワークで WPA が使用されている場合のみ、プリンタで WPA の設定を行います。プリンタの WPA 設定は、ネットワークの設定と一致する必要があります。

プリンタのネットワークで WPA が使用されていない場合は、プリンタで WPA を使用するよう設定しないでください。

ネットワークで WPA を使用しているかどうか不明な場合は、コンピュータの NIC カードの設定ユーティリティまたはネットワークのワイヤレスアクセスポイント (WAP) を確認してください。

暗号化

WPA では暗号化キーを使用してデータをエンコードします。

プリンタでは、TKIP と AES という 2 種類の WPA 暗号化がサポートされています。

TKIP と AES の詳細については、「認証および暗号化」ページを参照してください。

WPA を使用する場合のプリンタの設定

プリンタで WPA を使用するよう設定するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーキング]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス(802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブで、**[ウィザード開始]** をクリックし、画面の指示に従います。
5. プリンタを設定した後、EWS を閉じます。

5.3.8 Wired Equivalent Privacy (WEP)

Wired Equivalent Privacy (WEP) は、あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスにラジオ電波で送信されるデータを暗号化することによってセキュリティを提供します。

WEP は、認証によるキュリティも実現できます。認証および暗号化の詳細については、「認証および暗号化」ページを参照してください。

WEP は、ネットワーク上で送信されるデータをエンコードすることによって、傍受者が解読できないようにします。プリンタと同じ WEP 設定を共有するデバイスのみがそのプリンタと通信できます。

たとえば、プリンタのネットワークで WEP が使用されている場合、プリンタと同じ WEP 設定を持つデバイスのみプリンタを使用できます。

WEP はネットワーク機能

WEP は、オプションのワイヤレスネットワーク機能です。すべてのワイヤレスネットワークで WEP が使用されるわけではありません。

プリンタのネットワークで WEP が使用されている場合にのみ、プリンタを WEP 用に設定します。プリンタの WEP 設定は、ネットワークの設定と一致する必要があります。ネットワークで WEP が使用されている場合、プリンタソフトウェアをインストールするには、Ethernet ケーブルを使用してプリンタとネットワークを接続する必要があります。

プリンタのネットワークで WEP が使用されていない場合は、プリンタで WEP を使用するよう設定しないでください。

ネットワークで WEP が使用されているかどうか不明な場合は、コンピュータの NIC カードの設定ユーティリティまたはネットワークのワイヤレスアクセスポイント (WAP) を確認してください。

WEP キー

WEP が使用されているネットワーク上のデバイスは、WEP キーを使用してデータをエンコードします。

WEP キーは、認証にも使用できます。

WEP キーの作成後は、キーを記録して安全な場所に保管してください。キーを失った場合、同じ WEP キーを取り戻すことはできません。

注意： WEP キーを失った場合、ネットワーク上のすべてのデバイスに対して WEP 設定をやり直さない限り、ネットワークに新しいデバイスを追加することはできません。

WEP を使用するネットワークでは、複数の WEP キーが使用されることがあります。それぞれの WEP キーには、キー番号が割り当てられます (Key 2 など)。ネットワーク上の各デバイスは、ネットワークのすべての WEP キーと、各 WEP キーに割り当てられたキー番号を認識する必要があります。

WEP を使用する場合のプリンタの設定

プリンタで WEP を使用するよう設定するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーキング]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス(802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブで、**[ウィザード開始]** をクリックし、画面の指示に従います。
5. プリンタを設定した後、EWS を閉じます。

5.3.9 オープンシステム

認証または暗号化メソッドを使用しないワイヤレスネットワークは、「オープンシステム」と呼ばれます。

ネットワークのワイヤレスアクセスポイントがネットワークのネットワーク名 (SSID) をブロードキャストしない場合、オープンシステムでも低レベルのセキュリティを確保できます。ネットワークに接続しようとするデバイスは、接続前にネットワーク名を認識している必要があります。

ネットワーク名の詳細については、「ネットワーク名 (SSID)」ページを参照してください。

オープンシステムは、外部からの信号傍受や侵入に対して非常に無防備です。

オープンシステムでのプリンタの構成

オープンシステムにプリンタを構成するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
2. **[ネットワーキング]** タブをクリックします。
3. **[接続]** で、**[ワイヤレス(802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブで、**[ウィザード開始]** をクリックし、画面の指示に従います。
5. プリンタを設定した後、EWS を閉じます。

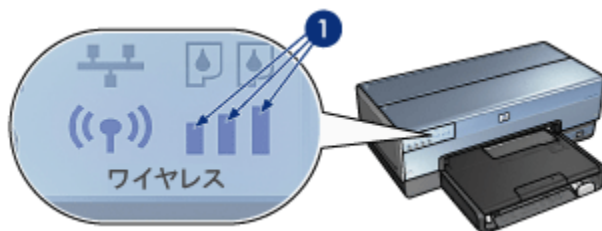
5.3.10 ワイヤレスネットワークでのプリンタの設定

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する方法については、プリンタに付属の『ネットワークガイド』を参照してください。

5.3.11 ワイヤレスステータスランプ

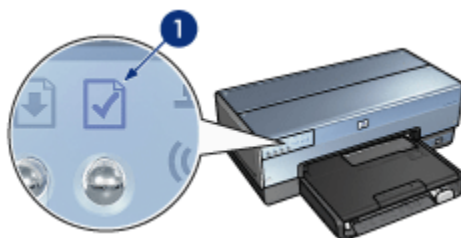
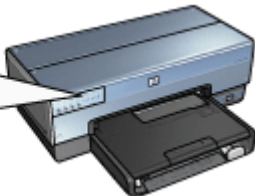
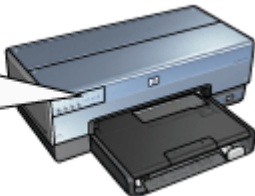
ワイヤレスステータスランプにより、プリンタ内蔵のワイヤレス通信ラジオの状態を確認できます。

ワイヤレスステータスランプの状態	プリンタステータス
オン	データをワイヤレスで受信して転送することができます。
オフ	データをワイヤレスで受信して転送することはできません。
点滅している	データを受信しています。

受信レベル

受信レベルは、プリンタが受信するラジオ信号の強さを表します。すべてのバーが点灯している場合、信号が強いことを表します。点灯しているバーがない場合、信号が弱いことを表します。

5.3.12 レポート印刷ボタン

レポート印刷ボタンを使用して以下の操作を実行できます。

- レポートページの印刷
- プリンタのデフォルト設定へのリセット

1. レポート印刷ボタン

5.3.13 ネットワークアイコン

ネットワークアイコンは、プリンタが以下に接続されている場合に点灯します。

- Ethernet ネットワーク
- アクティブなワイヤレスネットワーク
- コンピュータまたは他のワイヤレスデバイスへのアクティブなワイヤレス直接接続

アイコンのステータス	プリンタネットワーク接続のステータス
オン	Ethernet ネットワークまたはワイヤレスネットワークに接続されています。
オフ	Ethernet ネットワークまたはワイヤレスネットワークに接続されていません。

5.3.14 ワイヤレスラジオ

プリンタには、ワイヤレス通信のためのワイヤレスラジオが内蔵されています。

ワイヤレスラジオの機能

ワイヤレスラジオは、電源がオンで有効になっている場合、2.4GHz の周波数でブロードキャストします。

ワイヤレスラジオの電源は、プリンタの電源がオフの場合、またはプリンタの電源が切られた場合に自動的にオフになります。

Ethernet ケーブルによってプリンタがアクティブな Ethernet ネットワークに接続されている場合、ワイヤレスラジオはアクティブのままですが、プリンタはワイヤレス接続を確立しようとはしません。

注： USB 接続はラジオの機能に影響しません。

ワイヤレスステータスランプ

ワイヤレスステータスランプにより、ワイヤレスラジオの状態を確認できます。ワイヤレスステータスランプの詳細については、「ワイヤレスステータスランプ」ページを参照してください。

ワイヤレスラジオの無効化および有効化

ラジオを無効にすると、ワイヤレスラジオの電源が切れます。無効にすると、プリンタの電源が入っている場合でも、ワイヤレスラジオは信号を送りません。

ラジオを有効にすると、ワイヤレスラジオの電源が入ります。有効にすると、プリンタの電源が入っている場合、ワイヤレスラジオは信号を送ります。

ワイヤレスラジオの無効化

ワイヤレスラジオを無効にするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源がオンで、待機状態であることを確認します。
2. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。
3. **レポート印刷**ボタンを押しながら**キャンセル**ボタンを 1 回押し、**リジューム**ボタンを 1 回押します。
4. **レポート印刷**ボタンを放します。

ワイヤレスラジオの有効化

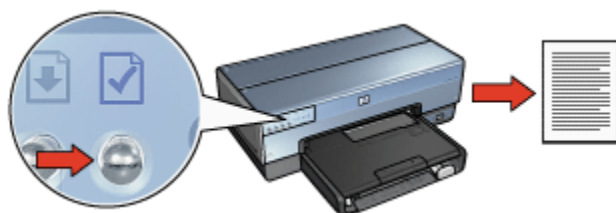
ワイヤレスラジオを再び有効にするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源がオンで、待機状態であることを確認します。
2. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。
3. **レポート印刷**ボタンを押しながら、**キャンセル**ボタンを 1 回押します。
4. **レポート印刷**ボタンを放します。

5.3.15 レポートページ

レポートページは、プリンタのワイヤレス接続、有線接続、および PictBridge 接続に関する便利な情報が印刷されます。

レポートページの印刷

レポートページを印刷するには、プリンタの電源が入っていて待機中であることを確認し、**レポート印刷**ボタンを 1 回押します。

プリンタがネットワークに接続されたばかりの場合は、レポートページを印刷する前に、プリンタで有効な設定が取得されるまで数分間お待ちください。

言語の選択

レポートページのデフォルト言語は英語です。他の言語でページを印刷するには、以下の手順に従います。

1. **レポート印刷**ボタンを押して、ページの英語バージョンを印刷します。
2. ページ下部で、使用する言語を探します。
3. その言語でページを印刷するには、言語に対応する指示に従います。

   たとえば、フランス語でページを印刷する場合、**レポート印刷**ボタンを押したまま、**リジューム**ボタンを 2 回押して、**レポート印刷**ボタンを放します。

レポートページについて

レポートページには、頻繁に必要になる以下の情報が表示されます。

一般的な情報

一般的な情報は、Ethernet ネットワークおよびワイヤレスネットワークのいずれにも適用されます。

項目	説明
ネットワーク状態	プリンタのネットワークの状態。 • **準備完了**：プリンタは印刷できます。 • **オフライン**：プリンタはネットワークに接続されていません。

項目	説明
アクティブな接続の種類	ネットワークプリンタの接続の種類。 • **有線**：プリンタは、Ethernet ネットワークに接続されています。 • **ワイヤレス**：プリンタは、ワイヤレスネットワークに接続されています。 • **無効**：プリンタはネットワークに接続されていません。
URL	プリンタの組み込み Web サーバを開くために使用するアドレス。
ハードウェアアドレス	プリンタのメディアアクセス制御 (MAC) アドレス。
ファームウェアリビジョン	プリンタの内部ソフトウェアのリビジョン番号。 この項目は、HP のサービスおよびサポートを利用する際に必要となる場合があります。
ホスト名	ネットワークにおけるプリンタのホスト名。
IP アドレス	ネットワークにおけるプリンタの現在の IP アドレス。
サブネットマスク	プリンタのサブネットマスク。
デフォルトゲートウェイ	プリンタのゲートウェイアドレス。
構成ソース	プリンタが IP アドレスを取得する方法。 • **自動**：AutoIP または DHCP • **手動**：静的 IP アドレス
DNS サーバ	プリンタのドメイン名サーバの IP アドレス。未指定は、IP アドレスが設定されていないことを示します。この設定は、プリンタには適用されません。
mDNS	ネットワークにおけるプリンタの mDNS サービス名。 この名前は、Mac OS X v10.2.3 以降でプリンタを識別するために、Apple Rendezvous によって使用されます。
管理パスワード	プリンタの組み込み Web サーバがパスワードで保護されているかどうか示します。 • **設定済み**：パスワードが必要です。 • **未設定**：パスワードは不要です。

項目	説明
リンク構成	ネットワークのリンク構成。 • 802.11 • 10T-Full • 10T-Half • 100TX-Full • 100TX-Half

802.11 ワイヤレス

802.11 ワイヤレス情報は、プリンタのワイヤレス接続にのみ適用されます。

項目	説明
ワイヤレス状態	プリンタのワイヤレスネットワークの状態。 • **接続**：プリンタがワイヤレスネットワークに接続されています。 • **切断**：プリンタがワイヤレスネットワークに接続されていません。 • **無効**：ワイヤレスがオフで、プリンタは Ethernet ネットワークに接続されています。
接続モード	プリンタで設定されている接続モード。 • インフラストラクチャ • アドホック
ネットワーク名 (SSID)	プリンタで設定されている SSID 設定。
受信レベル (1 ~ 5)	プリンタが受信する 802.11 ワイヤレス信号の強さ。 • **1 ~ 5**: 5 は強い信号、1 は弱い信号を示します。 • **該当なし**：プリンタがアドホック接続モードに設定されているか、ワイヤレスネットワークが無効になっています。

項目	説明
チャネル	802.11b を使用するデバイスの通信で、電波障害を軽減するために事前設定された複数の周波数の 1 つ。 使用できるチャネルの数は、国や地域により異なります。 **該当なし**は、ワイヤレスネットワークが無効であることを示します。
認証の種類	プリンタの認証設定。 • **オープンシステム**：認証は使用されていません。 • **共有鍵**：プリンタでは、認証に WEP キーが使用されています。 • **WPA-PSK**: 事前共有鍵 (PSK) を使用する認証です。小規模なネットワーク用に、WPA の一部として使用されます。 • **なし**：認証は使用されていません。
暗号化	• **64 ビット WEP**: プリンタは、5 文字または 10 桁の WEP キーで設定されています。 • **128 ビット WEP**: プリンタは、13 文字または 26 桁の WEP キーで設定されています。 • **AES**: WPA で使用できる暗号化メソッド。 • **TKIP**: WPA で使用できる暗号化メソッド。 • **なし**：暗号化は使用されていません。
アクセスポイントハードウェアアドレス	プリンタのネットワークに対するワイヤレスアクセスポイント (WAP) の MAC (メディアアクセス制御) アドレス。この設定は、インフラストラクチャネットワークにのみ適用されます。**該当なし**は、プリンタがアドホック接続モードに設定されていることを示します。

その他

ここには、Ethernet ネットワーク、ワイヤレス接続、PictBridge 接続に適用される情報が示されます。

項目	説明
転送されたパケットの合計	エラーなく送信されたパケットの数。 この項目は、HP のサービスおよびサポートを利用する際に必要となる場合があります。
受信したパケットの合計	エラーなく受信されたパケットの数。 この項目は、HP のサービスおよびサポートを利用する際に必要となる場合があります。
PictBridge の状態	• **接続**：プリンタは、デジタルカメラに接続しています。 • **エラー**：PictBridge 接続に問題があります。
PictBridge 最後のエラー	最後にプリンタの電源を入れたときから、プリンタの PictBridge 機能で発生した最後のエラーです。

5.3.16 組み込み Web サーバ (EWS)

組み込み Web サーバ (EWS) を使用すると、ネットワーク上のプリンタを簡単に管理できます。

	プリンタの EWS を使用することによって、次の処理を実行できます。 • プリンタのステータスの確認 • プリンタのネットワーク設定の調整 • プリントカートリッジの推定インク残量の確認 • ネットワークに関する統計の表示 • プリンタのワイヤレスセキュリティ設定 • サポート情報を確認したりサプライ品を購入したりするための HP Web サイトへのアクセス

注意： プリンタおよびプリンタを使用するコンピュータは、すべて同じサブネット上にあることが推奨されます。別のサブネット上でプリンタを設定すると、使用するルーターの種類によっては問題が発生する場合があります。

EWS を使用する前に、プリンタおよびコンピュータの電源がオンで、ネットワークに接続されていることを確認してください。

EWS を開くには、以下の手順に従います。

1. インターネットブラウザを起動します。

   Microsoft Internet Explorer 5.0 以降または Netscape 4.75 以降を使用してください。

2. ブラウザのアドレスボックスに、プリンタの IP アドレスを入力します。

注： コンピュータがプロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしている場合、EWS にアクセスするには、プロキシサーバをバイパスするようブラウザを設定しなければならない場合があります。

プリンタの IP アドレスがわからない場合は、レポートページを印刷します。

注： プリンタの EWS を使用する方法については、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプを開くには、**[その他のリンク]** セクションから **[ヘルプ]** をクリックします。

注意： プリントサーバのワイヤレスネットワーク設定を変更する場合、接続が切断されることがあるため注意してください。接続が切断されると、新しい設定を使用して再接続しなければならない場合があります。プリンタのネットワーク接続が切断された場合、プリンタをデフォルト設定にリセットして、ソフトウェアの再インストールが必要になることがあります。

5.3.17 プリンタのデフォルト設定へのリセット

ネットワークに対してプリンタを設定すると、その設定はプリンタのメモリに保存されます。

デフォルト設定にプリンタをリセットすると、プリンタのメモリからネットワークに関するすべての設定が消去されます。この操作は、プリンタに対するトラブルシューティングの最後の手段として実行してください。

デフォルト設定にプリンタをリセットする場合、プリンタソフトウェアの再インストールが必要になることがあります。また、プリンタのセキュリティ設定を再設定する必要もあります。

プリンタのデフォルト設定は次のとおりです。

オプション	デフォルト設定
接続モード	アドホック
ネットワーク名 (SSID)	hpsetup
暗号化	なし
ワイヤレスラジオ	オン
EWS 管理者パスワード	(空白)

プリントをデフォルト設定にリセットするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源がオンであることを確認します。
2. **レポート印刷**ボタンを押したままの状態にします。

3. **レポート印刷**ボタンを押しながら、**キャンセル**ボタンを 3 回押します。
4. **レポート印刷**ボタンを放します。

5.3.18 ネットワーキングに関する用語集

英数字

10/100 Base-T: Ethernet に関する技術用語。「10/100」は、Ethernet ネットワークの転送速度を表します。「10」は通常の Ethernet で 10 メガビット/秒 (Mb/s)、「100」は高速 Ethernet で 100Mb/s であることを意味します。

802.11a: ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、最高転送速度は 5GHz バンドで 54Mb/s です。

802.11b: ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、最高転送速度は 2.4GHz バンドで 11Mb/s (5.5、2、1Mb/s にフォールバック可能) です。

802.11g: ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、最高転送速度は 2.4GHz バンドで 54Mb/s です。

AES: AES (Advanced Encryption Standard) は、「Rijndael」と呼ばれる複雑なアルゴリズムを使用する米国政府標準の暗号化方式です。AES では暗号化キーを使用してデータをエンコードします。AES により暗号化キーが一定の間隔で自動的に変更されるため、外部からの傍受に対するワイヤレスネットワークの脆弱性が低減されます。

AutoIP: ネットワーク上でデバイスにより自動的に自身の IP アドレスを割り当てるプロセス。

BOOTP: Bootstrap プロトコル (BOOTP) は、インターネットプロトコルの 1 つで、デバイスにより自身の IP アドレス、ネットワーク上にある BOOTP サーバの IP アドレス、およびマシンを起動するためにメモリにロードするファイルを検索します。これにより、デバイスはハードディスクまたはフロッピーディスクドライブなしで起動できます。

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol: 動的ホスト設定プロトコル): ネットワーク上の各デバイスに対して自動的に IP アドレスを割り当てる場合に使用されるプロトコル。

EAP: Extensible Authentication Protocol (拡張可能認証プロトコル) は認証の一般的なプロトコルで、トークンカード、1 回限りのパスワード、証明書、パブリックキーによる認証など複数の認証方法をサポートしています。WPA は EAP を使用します。

Ethernet: ローカルエリアネットワークの有線でのコンピュータネットワークの一般的な形式。

Ethernet ケーブル：Ethernet ケーブルには 2 種類あります。ストレートケーブルは、一般的で、ネットワーク上のデバイスをハブまたはルーターに接続する場合に使用されます。クロスケーブルは、Ethernet ポートを持つハブまたはルーター以外の 2 つのデバイスを接続する場合に使用されます。プリンタと Ethernet ネットワークの接続には、RJ-45 プラグを持つ CAT-5 ケーブルを使用してください。

ICS (インターネット接続共有): コンピュータがインターネットとネットワークの間のゲートウェイとして動作できる Windows プログラム。ICS により DHCP が使用され、IP アドレスが割り当てられます。ICS の詳細については、 Windows のマニュアルを参照してください。

IP アドレス (インターネットプロトコルアドレス): ネットワーク上のデバイスを認識する固有な番号。通常、IP アドレスは DHCP または AutoIP により自動的に割り当てられます。ただし、手動によりデバイスに静的 IP アドレスを割り当てることもできます。

LAN (ローカルエリアネットワーク): 高速なコンピュータネットワークの種類の 1 つで、比較的近距離のデバイスを接続します。Ethernet ネットワークは LAN の一種です。

MAC アドレス (メディアアクセス制御アドレス): ネットワーク上のデバイスに対するハードウェアアドレス。プリンタの MAC アドレスは、レポートページに表示されます。

Mb/s (秒あたりのメガビット数): ネットワークの転送速度の単位。たとえば、1Mb/s は 1 秒あたり 1,000,000 ビット (または 1 秒あたり 125,000 バイト) の転送速度です。

mDNS: ドメイン名サーバ (DNS) の代わりに、デバイスはマルチキャストドメイン名サーバ (mDNS) 通知を発行して、サービスに関する情報を提供します。通知には、サービスの種類 (印刷など)、サービスの名前 (「プリンタ」など)、IP およびポートアドレス、その他の必要な情報が含まれます。ネットワーク上の各デバイスは、通知を受信して情報をそれぞれの DNS サーバに保存します。

RJ-45: Ethernet ケーブルの末端に付いているプラグの種類。

TCP/IP: Transmission Control Protocol/Internet Protocol の略で、インターネットで使用されるネットワーク通信プロトコルです。プリンタ内蔵のネットワーク機能は、TCP/IP を使用する LAN をサポートしています。

TKIP: TKIP (Temporal Key Integrity Protocol) は、WPA で使用される暗号化方式です。

WEP: Wired Equivalent Privacy (WEP) は、あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスにラジオ電波で送信されるデータを暗号化することによってセキュリティを提供します。WEP では、ワイヤレスネットワーク上で送信されるデータをエンコードして、権限のないユーザーに解読されないようにします。プリンタと同じ WEP 設定を共有するデバイスだけがそのプリンタと通信できます。WEP は静的な暗号化キーに従属しており、WPA に比べてセキュリティ機能は低くなります。

WEP キー : WEP キーは暗号化キーとも呼ばれ、英数字または 16 進数のシーケンスです。WEP キーの作成後は、キーを記憶しておくか、安全な場所に保存する必要があります。キーを失った場合、同じ WEP キーを取り戻すことはできません。WEP キーは 64 ビットまたは 128 ビット長で、最初の 24 ビットが自動的に作成されます。WEP キーを作成する場合、キーの作成者は残りのビット (64 ビットキーの場合は 40 ビット、128 ビットキーの場合は 104 ビット) を入力します。

WPA: WPA (Wi-Fi Protected Access) は、あるワイヤレスデバイスから別のワイヤレスデバイスに無線電波で送信されるデータを暗号化し、認証プロトコルによりネットワークリソースへのアクセスを制御することによってセキュリティを提供します。プリンタと同じ WAP 設定を共有するデバイスだけがそのプリンタと通信することができます。WPA では頻繁に変更される暗号化キーを使用します。WPA は、WEP よりも安全なセキュリティ機能です。

あ

アドホックネットワーク：ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、デバイスはワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由せず直接互いに通信します。通常、アドホックネットワークは小規模な簡易ネットワークです (たとえば 2 台のワイヤレス PC またはワイヤレス PC とワイヤレスプリンタ各 1 台など)。ネットワーク上にデバイスが 6 台以上存在する場合、この種類のネットワークではパフォーマンスが低下する可能性があります。アドホックネットワークは、ピアツーピアネットワーク、IBSS (independent basic service stations: 独立基本サービスセット)、または直接接続のワイヤレスネットワークとしても知られています。

暗号化：無許可のユーザーにとってデータが無意味になるように、ワイヤレスネットワークで送信されるデータをエンコードするネットワークセキュリティ。プリンタでは、WEP、TKIP および AES がサポートされています。

暗号化キー：データをエンコードするためにワイヤレスデバイスで使用される文字または数字のシーケンス。暗号化キーは、静的 (WEP の場合) または動的 (WPA の場合) にすることができます。

インターネット共有：コンピュータがインターネットとネットワーク間のゲートウェイとして機能できるようにする Macintosh OSX プログラム。インターネット共有の詳細については、Macintosh のマニュアルを参照してください。

インフラストラクチャネットワーク：ワイヤレスネットワークの種類の 1 つで、デバイスはワイヤレスネットワークハブまたはゲートウェイのワイヤレスアクセスポイント (WAP) を経由して互いに通信します。

か

ゲートウエイ：2 つの別のネットワークを接続する専用デバイス (ルーターまたはコンピュータ)。たとえば、Ethernet ネットワーク上のコンピュータは、ネットワークとインターネットの間のゲートウエイとして動作する場合があります。

さ

サブネット：大規模なネットワークの一部として動作する小規模なネットワーク。プリンタおよびプリンタを使用するコンピュータは、すべて同じサブネット上に配置することをお勧めします。

サブネットマスク：サブネットに属する IP アドレスを認識する数字。

スイッチ：競合を最小化し、処理速度を最大化するためにネットワークトラフィックを管理するネットワークデバイス。

静的 IP アドレス：ネットワーク上のデバイスに手動で割り当てられる IP アドレス。静的 IP アドレスは、手動で変更するまで変わりません。IP アドレスを割り当てる別の方法として DHCP および AutoIP があります。

た

チャネル：802.11b を使用するデバイスの通信で、電波障害を軽減するために事前設定された複数の周波数の 1 つ。使用できるチャネルの数は、国や地域により異なります。

な

認証：認証は、ワイヤレスネットワークに適用する方針の 1 つです。認証を使用するネットワークでは、デバイスにより共有鍵がパスワードとして使用され、鍵を認識するデバイスのみが通信します。認証ではワイヤレスデバイス間で送信されるデータは暗号化されません。WEP と対応して認証を使用することができます。認証鍵と WEP キーを同一にすることが可能です。

ネットワーク名：ネットワーク名は英数字 (大文字と小文字を区別します) の文字列で、ワイヤレスネットワークに対して基本的なアクセス制御を提供します。ネットワーク名は、「Service Set Identifier (SSID)」としても知られています。

は

パケット：ネットワーク上のあるデバイスから同じネットワーク上の別のデバイスに送信されるメッセージ。

ハブ：Ethernet ネットワークの中心として動作する簡単なデバイス。ネットワーク上のその他のデバイスは、ハブに接続します。

ファイアウォール：ネットワークを不正な侵入から保護するハードウェアおよびソフトウェアツールの組み合わせ。

ブロードキャストパケット：ネットワーク上のあるデバイスから同じネットワーク上のすべてのデバイスに送信されるパケット。

プロトコル：ネットワーク上のデバイスで互いに通信する際に使用される言語。一般的なネットワークプロトコルは TCP/IP です。

ホスト名：ネットワーク上でプリンタが自身を認識するための名前。プリンタのホスト名は、レポートページに表示されます。ホスト名は、プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開く場合に使用します。

や

ユニキャストパケット：ネットワーク上のあるデバイスから同じネットワーク上のもう 1 つのデバイスに送信されるパケット。

ら

ルーター：あるネットワークから別のネットワークにパケットを送信する複雑なネットワークデバイス。ルーターは LAN とインターネットの間のゲートウェイとして使用できます。

わ

ワイヤレスアクセスポイント (WAP): ワイヤレスアクセスポイント (WAP) は、インフラストラクチャワイヤレスネットワーク上にあるコンピュータやプリンタのようなデバイスが互いに通信するデバイスです。WAP はベースステーションとも呼ばれます。

ワイヤレスプロファイル：ワイヤレスプロファイルは、特定のワイヤレスネットワークに適応するワイヤレスネットワーク設定の集合です。たとえば、ワイヤレス LAN カードには自宅のネットワークに関するプロファイルと職場のネットワークに関する別のプロファイルを含めることができます。ネットワーク上でデバイスを設定する場合、適切なプロファイルが選択されていることを確認してください。

5.4 有線の Ethernet ネットワーク

セットアップ情報については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- Ethernet の基本
- Ethernet ネットワークでのプリンタの設定

プリンタの Ethernet 機能の詳細については、以下のいずれかのオプションをクリックしてください。

- Ethernet ランプ
- レポート印刷ボタン
- ネットワークアイコン
- レポートページ
- 組み込み Web サーバ (EWS)

その他の情報

- プリンタのデフォルト設定へのリセット
- トラブルシューティング
- 用語集

5.4.1 Ethernet の基本

プリンタに内蔵されている Ethernet 機能を使用すると、外部プリントサーバがなくてもプリンタを 10/100 Base-T Ethernet に直接接続できます。

プリンタを Ethernet ネットワークで設定するには、Ethernet でのプリンタ設定方法に従ってください。

ハードウェア

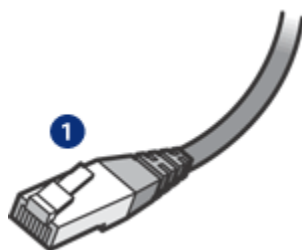
ハブ、スイッチ、およびルーター

Ethernet ネットワークでは、コンピュータやプリンタなどのデバイスはそれぞれネットワークのハブ、スイッチ、またはルーターに接続されます。

ハブ、スイッチ、およびルーターは類似していますが、以下のような重要な違いがあります。

- ハブは受動的で、ネットワーク上の他のデバイスはハブに接続して互いに通信を行います。ハブはネットワークを管理しません。
- スイッチを使用すると、ネットワーク上のデバイスはスムーズかつ効率的な方法で互いに直接通信することができます。スイッチは、各データ転送で最大限に広い帯域幅を使用できるように、ネットワークトラフィックを監視して管理します。スイッチはネットワークトラフィックを監視することにより、競合を最低限に抑えて処理速度を最大限にします。
- ルーターは主に、異なるネットワークを接続します (たとえば社内ネットワークからインターネットへの接続など)。ルーターは能動的です。ルーターには、ファイアウォールや DHCP などネットワーク管理者のツールがあります。ルーターはゲートウェイとして使用できますが、ハブおよびスイッチはゲートウェイとして使用できません。

ケーブル

プリンタと Ethernet ネットワークの接続には、CAT-5 Ethernet ケーブルを使用してください。Ethernet ケーブルには、RJ-45 プラグがあります。

1. RJ-45 プラグ

ネットワーク通信

TCP/IP

ネットワーク上の各デバイスは、プロトコルと呼ばれる言語を使用して通信を行います。プリンタは、TCP/IP と呼ばれる標準的なプロトコルを使用してネットワーク上で動作するように設計されています。

IP アドレス

ネットワーク上の各デバイスは、固有な IP アドレスにより認識されます。ほとんどのネットワークでは、自動的に IP アドレスが割り当てられるように DHCP や AutoIP などのソフトウェアツールが使用されます。

インターネット接続

ネットワークは、インターネットに接続する場合としない場合があります。

インターネットに接続しているネットワーク上にプリンタを配置する場合、プリンタの IP アドレスが DHCP で割り当てられるようにゲートウェイの使用をお勧めします。

ゲートウェイには、ルーター、またはインターネット共有が実行されている Macintosh OSX コンピュータのいずれかを使用できます。インターネット共有の詳細については、コンピュータに付属のマニュアルを参照してください。

Ethernet ネットワークの例

Ethernet ネットワークの例を参照するには、「Ethernet ネットワークの例」ページを参照してください。

印刷

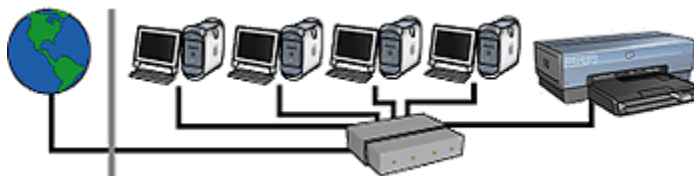
ネットワーク上のコンピュータにより印刷ジョブがプリンタに直接送信され、受信された順に印刷されます。

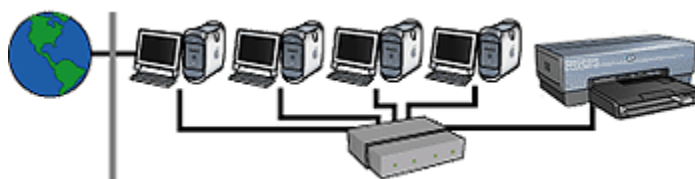
プリンタでは、4 人のユーザーから同時に送信された印刷ジョブを受け入れることができます。

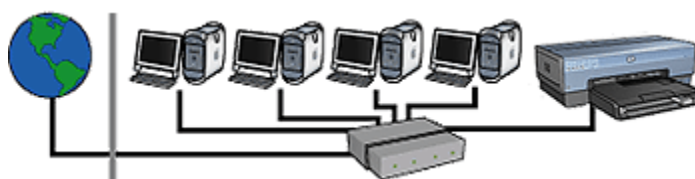
たとえば、5 人のユーザーがそれぞれ印刷ジョブを同時に送信した場合、プリンタではそのうち 4 つが受け入れられ、5 番目の印刷ジョブは拒否されます。5 番目の印刷ジョブを送信したユーザーは、数分間待機してから印刷ジョブを再送信する必要があります。

5.4.2 Ethernet ネットワークの例

一般的な Ethernet ネットワークの設定は以下のとおりです。

ルーターをゲートウェイとして利用する共有インターネット接続

この例では、ルーターがネットワーク接続を管理し、ネットワークとインターネットの間のゲートウェイとして動作します。

コンピュータをゲートウェイとして利用する共有インターネット接続

この例では、ネットワークデバイスはハブに接続されています。ネットワーク上の Macintosh OSX コンピュータは、ネットワークとインターネット間のゲートウェイとして機能します。ゲートウェイコンピュータは、インターネット共有を使用して、ネットワーク接続の管理と、その他のデバイスへのインターネットアクセスの提供を行います。

ゲートウェイのない DSL またはケーブルインターネット接続

この例は、最初の例と類似しています。ただし、この例ではネットワークデバイスがルーターではなくハブに接続されています。ハブはインターネットに直接接続されています。

注意：HP はこの設定を推奨していません。ウィルスの感染と不正な侵入を防ぐために、可能な場合はゲートウェイを使用してネットワークのインターネットアクセスを管理してください。

インターネット接続のない Ethernet ネットワーク

この例では、ネットワークデバイスはハブに接続されています。デバイスは AutoIP を使用して IP アドレスを取得します。

5.4.3 Ethernet ネットワークでのプリンタの設定

プリンタを Ethernet ネットワークで設定する手順には 2 つの操作が必要です。

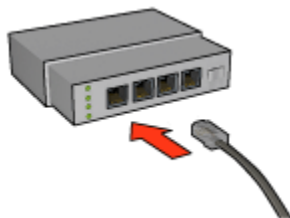
まずプリンタをネットワークに接続する必要があります。それから、プリンタを使用する各コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

- Ethernet ネットワークへのプリンタの接続
- プリンタソフトウェアのインストール

5.4.4 Ethernet ネットワークへのプリンタの接続

Ethernet ネットワークにプリンタを接続するには、以下の手順に従います。

1. 必要に応じて、プリンタハードウェアをセットアップします。

   プリンタハードウェアのセットアップ手順ついては、プリンタに付属のセットアップポスターを参照してください。
2. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
3. ネットワークハブまたはルーターの空いているポートに Ethernet ケーブルを接続します。

   注： **WAN** や**アップリンク**のラベルが付いているポートに Ethernet ケーブルを接続しないでください。

4. プリンタ背面の Ethernet ポートに Ethernet ケーブルを接続します。

   注： プリンタに Ethernet ケーブルが接続されている場合、プリンタのワイヤレスラジオは無効になります。

5. 以下のいずれかを行います。

リンクランプの状態	タスク
オン	手順 6 に進みます。
オフ	手順 2 から 4 までを繰り返します。それでもランプが点灯しない場合は、次の項目を確認します。 • プリンタの電源がオンになっている。 • ネットワークハブまたはルーターの電源がオンになっている。 • すべてのケーブルがしっかりと接続されている。 • Ethernet ケーブルを使用している。

6. レポートページを印刷します。
7. プリンタを使用する各コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

注意： プリンタおよびプリンタを使用するコンピュータは、すべて同じサブネット上にあることが推奨されます。別のサブネット上でプリンタを設定すると、使用するルーターの種類によっては問題が発生する場合があります。

5.4.5 プリンタソフトウエアのインストール

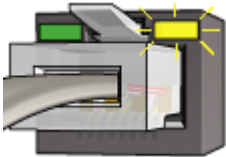
ネットワークコンピュータにプリンタソフトウエアをインストールする前に、次の項目を確認する必要があります。

- プリンタのセットアップが完了し、電源がオンになっている。
- ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターの電源がオンで、正しく動作する。
- ネットワーク上のすべてのコンピュータの電源がオンで、ネットワークに接続されている。
- ネットワーク上でプリンタが設定されている。

ソフトウエアのインストール

プリンタソフトウエアをインストールする方法については、プリンタに付属の『ネットワークガイド』を参照してください。

5.4.6 Ethernet ランプ

プリンタの Ethernet ランプは、Ethernet 接続の状態を示します。

リンクランプ

リンクランプは、プリンタが Ethernet ネットワークに接続されていて電源がオンの場合に点灯します。

リンクランプの状態	プリンタの状態
オン	Ethernet ネットワークに接続されており、電源はオンです。 プリンタに Ethernet ケーブルが接続されている場合、プリンタのワイヤレスラジオは無効になります。
オフ	Ethernet ネットワークに接続されていないか、電源がオフになっています。

アクティビティランプ

アクティビティランプは、プリンタが Ethernet 接続を通じてデータを受信または発信しているときに点滅します。

アクティビティランプの状態	プリンタの状態
点滅している	Ethernet 接続を通じてデータが受信または発信されています。

アクティビティランプの状態	プリンタの状態
オフ	Ethernet 接続を通じたデータの受信や発信は行われていません。

6 コンピュータからの写真の印刷

印刷する写真の種類を以下から選択します。

フチ無し写真

フチ無し写真 (小) フチ無し写真 L 判 フチ無し写真 (パノラマ)

写真

写真 (小) 写真 L 判 写真 (パノラマ)

写真の品質向上

プリンタの写真印刷機能を使用することにより、写真の品質を向上させることができます。

PictBridge

プリンタの PictBridge ポートを使用すると、デジタルカメラから写真を直接印刷できます。

6.1 写真の品質向上

プリンタのソフトウェアには、デジタル写真を簡単に印刷したり、写真の品質を向上させる以下の複数の機能があります。

- [デジタル写真] オプションを使用して写真を修正します。
- [最大 dpi] で解像度を最大にします。

デジタル写真を最高品質で仕上げる以下の方法を確認します。

- 最高品質の色を出すには、フォトプリントカートリッジを使用します。
- カラーの設定は、[カラー設定] で設定します。

- 優れた画質の白黒写真を印刷するには、フォトグレープリントカートリッジを使用します。
- 白黒写真を印刷します。
- フチ無し印刷でフォト用紙の端まで印刷します。

フォト用紙が丸まらないようにするには、フォト用紙の保管方法に従います。

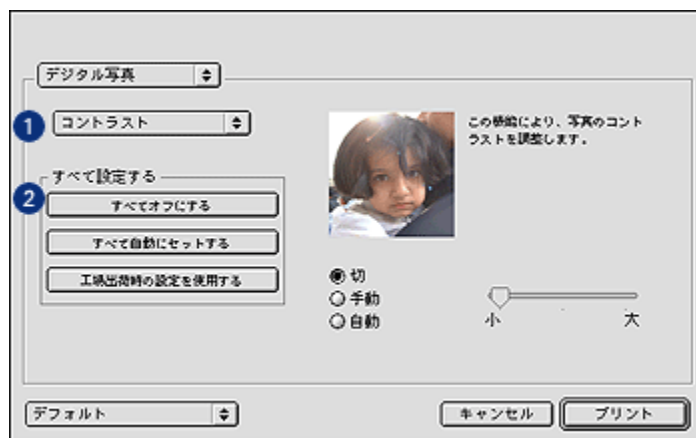
6.2 [デジタル写真] オプション

このプリンタには、デジタル写真の品質を高めるための機能があります。

以下の手順に従って **[デジタル写真]** パネルを表示します。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[デジタル写真]** パネルを選択します。

説明

[デジタル写真] パネルで、以下のオプションを設定します。

1. **オプションメニュー**：以下のいずれかのオプションを選択します。
   - **[デジタルフラッシュ]**: 暗いイメージを明るくします。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによって自動的に明度が調整されます。
   - **[コントラストエンハンスメント]**: 好みのコントラストに調整します。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによってコントラストが自動的に調整されます。
   - **[SmartFocus]**: 画像の品質および明瞭さを向上します。**[オン]** をクリックすると、プリンタドライバによって画像の細部が自動的に鮮明になります。

- **[スムージング]**: 画像をソフトにします。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによってスムージングレベルが自動的に設定されます。
- **[鮮明度]**: 好みの鮮明度に調整します。**[自動]** をクリックすると、プリンタドライバによって画像の鮮明度が自動的に設定されます。

2. **[すべて設定する] メニュー**：以下のいずれかの設定オプションを選択します。
   - **[すべてオフにする]**: すべてのデジタル写真オプションをオフにします。
   - **[すべて自動にセットする]**: すべてのデジタル写真オプションを、**[自動]** に設定します。
   - **[工場出荷時の設定を使用する]**: すべてのデジタル写真オプションを初期設定に戻します。

6.3 最大 dpi

[最大 dpi] 印刷品質設定を使用すると、最適化 4800x1200dpi 印刷を行うことができます。

最適化 4800x1200dpi 印刷モードは、このプリンタの最高品質の解像度です。プリンタドライバで最適化 4800x1200dpi を選択すると、カラープリントカートリッジは最適化 4800x1200dpi モード (最適化された最大 4800x1200dpi のカラーおよび 1200 入力 dpi) で印刷します。フォトプリントカートリッジも取り付けると、印刷品質が向上します。フォトカートリッジがプリンタに含まれていない場合は、別途お買い求めいただけます。

最適化 4800x1200dpi モードで印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。

3. **[品質]** ドロップダウンリストで、**[最大 dpi]** をクリックします。

4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.4 フォトプリントカートリッジ

フォトプリントカートリッジをカラープリントカートリッジとともに使用して、耐光性に優れたきめの細かい 6 色インクカラー印刷を実現できます。

フォトプリントカートリッジがプリンタに含まれていない場合は、別途お買い求めいただけます。

フォトプリントカートリッジの取り付け

フォトプリントカートリッジを取り付けるには、プリンタから黒プリントカートリッジを取り外し、プリントカートリッジホルダの右側にフォトプリントカートリッジを取り付けます。

詳細については、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

フォトカートリッジの使用

6 色インクカラー印刷モードで印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
3. **[用紙の種類]** ドロップダウンで適切なフォト用紙の種類をクリックします。
4. **[品質]** ドロップダウンリストで、以下のいずれかの印刷品質モードをクリックします。
   - **きれい**
   - **高画質**
   - **最大 dpi**
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

フォトプリントカートリッジの保管

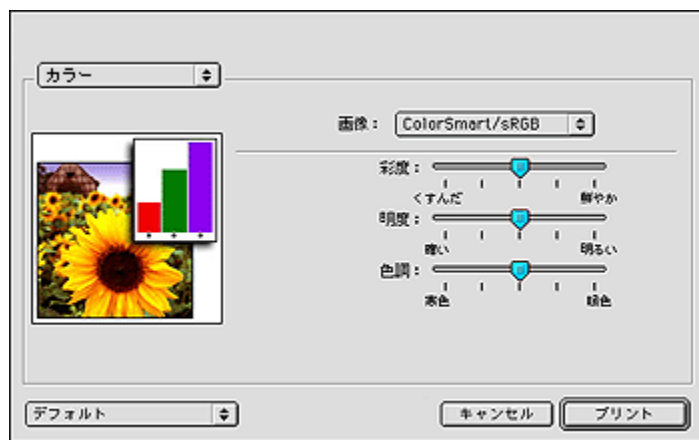
プリントカートリッジの状態を良好に保つには、プリントカートリッジ保管の注意事項に従ってください。

6.5 カラーオプションの使用

印刷結果に色をどのように表示させるかを調整するには、**[カラー]** パネルを使用します。

これらの設定を調整すると、コンピュータの画面で表示される色と異なる色で印刷される場合があります。

カラー設定を指定するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[カラー]** パネルを選択します。

3. **[画像]** ドロップダウンリストで **[ColorSmart/sRGB]** が選択されていることを確認します。
4. 全般的な色がどのように印刷されるかを変更するには、**[彩度]**、**[明度]**、および **[色調]** を調整します。
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.6 フォトグレープリントカートリッジ

フォトグレープリントカートリッジをカラープリントカートリッジとともに使用して、高品質の白黒写真を印刷できます。

フォトグレーカートリッジがプリンタに含まれていない場合は、別途お買い求めいただけます。

フォトグレープリントカートリッジの取り付け

フォトグレープリントカートリッジを取り付けるには、プリンタから黒プリントカートリッジを取り外し、プリントカートリッジホルダの右側にフォトグレープリントカートリッジを取り付けます。

詳細については、「プリントカートリッジの取り付け」ページを参照してください。

フォトグレープリントカートリッジの使用

フォトグレープリントカートリッジを使用するには、白黒写真の印刷手順に従ってください。

フォトグレープリントカートリッジの保管

プリントカートリッジの状態を良好に保つには、プリントカートリッジ保管の注意事項に従ってください。

6.7 白黒写真の印刷

プリンタを使用して以下の印刷を行うことができます。

- 白黒写真の印刷
- カラー写真の白黒印刷

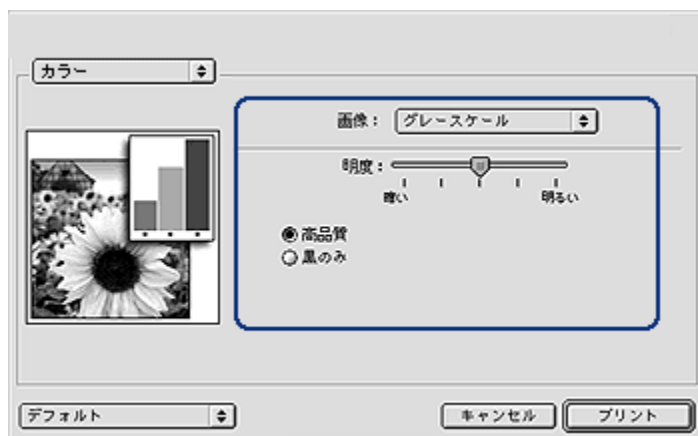
高品質の白黒写真を印刷するには、フォトグレープリントカートリッジとカラープリントカートリッジをプリンタに取り付けます。

白黒写真の印刷

白黒写真を印刷する場合は、印刷する写真の種類とサイズについての指示に従ってください。

カラー写真の白黒印刷

カラー写真を白黒で印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[カラー]** パネルを選択します。

3. **[画像]** ドロップダウンリストで、**[グレースケール]** をクリックします。
4. **[高品質]** をクリックします。
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.8 フチ無し写真の印刷

特定の用紙の全体に印刷したり、標準およびカスタムサイズの用紙に印刷するには、フチ無し印刷を使用します。

注意事項

- フチ無し文書をインクバックアップモードで印刷しないでください。プリンタには常に 2 つのプリントカートリッジを取り付けておきます。
- ソフトウェアアプリケーションでファイルを開いて、イメージサイズを割り当てます。イメージを印刷する用紙サイズにイメージサイズが対応していることを確認してください。

印刷

フチ無し文書を印刷するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ページ設定] ダイアログボックスを開きます。

3. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで、適切なフチ無しの用紙サイズをクリックします。
4. **[OK]** をクリックします。
5. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

   切り取りラベル付きのフォト用紙に印刷した場合は、タブを取り除いて文書を完全にフチ無しにしてください。

6.9 フォト用紙の保管と取り扱い

HP 純正フォト用紙の品質を維持するには、以下の手順に従います。

保管

- 未使用のフォト用紙は、密封式のビニール袋に入れたまま製品パッケージの箱の中に保管してください。フォト用紙は、平坦で涼しい場所に保存します。

- 印刷する際には、すぐに使用する用紙のみをビニール袋から取り出します。印刷が終了したら、使用しなかったフォト用紙はビニール袋に戻します。
- 未使用のフォト用紙をプリンタの給紙トレイにセットしたままにしないでください。用紙が丸まり、写真の品質を損ねる可能性があります。

取り扱い

- フォト用紙は、常に端を持つようにします。フォト用紙に指紋が付くと、印刷の品質が低下する場合があります。
- フォト用紙が丸まっていないことを確認します。フォト用紙が丸まっている場合は、ビニール袋にフォト用紙を入れ、丸まっている方向とは反対方向にやさしく曲げ、用紙を平らにします。問題が解決しない場合は、丸まっていないフォト用紙を使用してください。

6.10 フチ無し写真 (小)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1 枚の写真を印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数の写真を印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないことを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。

5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。切り取りラベル付きフォト用紙を使用している場合は、切り取りラベルがプリンタの反対側を向いていることを確認します。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを戻します。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切なフチ無し用紙サイズ
   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: **[フォト用紙]** をクリックし、適切なフォト用紙の種類を選択します。
   - **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて、[デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.11 フチ無し写真 L 判

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。

- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないことを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切なフチ無し用紙サイズ
   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: **[フォト用紙]** をクリックし、適切なフォト用紙の種類を選択します。
   - **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて [デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.12 フチ無し写真 (パノラマ)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないことを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

   注： パノラマサイズの用紙は給紙トレイの端からはみ出す場合があります。このような用紙を印刷する場合、用紙幅ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切なフチ無し用紙サイズ
   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: **[フォト用紙]** をクリックし、適切なフォト用紙の種類を選択します。
   - **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて [デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.13 写真 (小)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1 枚の写真を印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数の写真を印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないことを確認します。

フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。

5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。切り取りラベル付きフォト用紙を使用している場合は、切り取りラベルがプリンタの反対側を向いていることを確認します。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを戻します。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ
   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. [OK] をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: **[フォト用紙]** をクリックし、適切なフォト用紙の種類を選択します。
   - **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて、[デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.14 写真 L 判

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。

- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないことを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ
   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: **[フォト用紙]** をクリックし、適切なフォト用紙の種類を選択します。
   - **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**

6. 必要に応じて [デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

6.15 写真 (パノラマ)

注意事項

- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. フォト用紙が丸まっていないことを確認します。

   フォト用紙が平らになっていない場合は、フォト用紙の保管方法を参照してください。
5. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。

6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

注： パノラマサイズの用紙は給紙トレイの端からはみ出す場合があります。このような用紙を印刷する場合、用紙幅ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。

7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
    - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ
    - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙の種類]**: **[フォト用紙]** をクリックし、適切なフォト用紙の種類を選択します。
    - **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて [デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7 さまざまな文書の印刷

印刷のヒント

費用と手間を最小限に抑え、印刷結果の品質を最大限に高めるには、印刷のヒントを参照してください。

プリンタソフトウェア

プリンタソフトウェアの詳細についてはこちらを参照してください。

7.1 電子メール

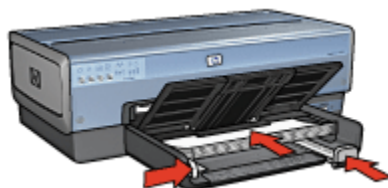
注意事項

給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

6. 排紙トレイを下げます。

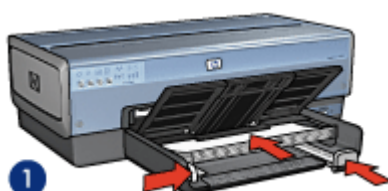
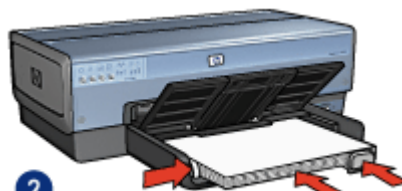
印刷

1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または **[普通紙]** をクリックします。
5. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
    - 印刷品質
    - 用紙トレイ
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.2 レター

注意事項

- 封筒に印刷する方法については、「封筒」ページを参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

1. レターまたは A4 用紙

2. リーガル用紙

注： レターヘッドを使用している場合は、プリンタの内部に向かってレターヘッドの印刷面が下になっていることを確認してください。

6. 排紙トレイを下げます。

   リーガルサイズの用紙に印刷する場合は、伸縮排紙トレイストッパーを広げないでください。

印刷

1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または **[普通紙]** をクリックします。
5. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。

- 印刷品質
- 用紙トレイ

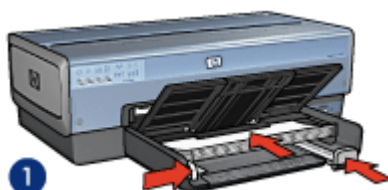
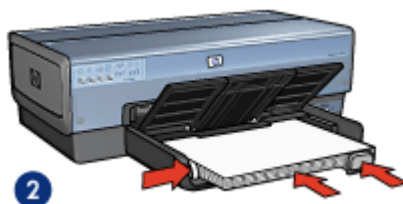
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.3 文書

注意事項

- 両面印刷を行うと用紙を節約できます。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

1. レターまたは A4 用紙

2. リーガル用紙

6. 排紙トレイを下げます。

   リーガルサイズの用紙に印刷する場合は、伸縮排紙トレイストッパーを広げないでください。

印刷

1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。

4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または **[普通紙]** をクリックします。
5. 以下の印刷設定を必要に応じて選択します。
   - 印刷品質
   - 用紙トレイ
   - 両面印刷
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.4 封筒

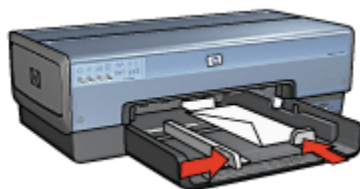
注意事項

- 以下のような封筒は、使用しないでください。
  - 留め具や窓付きの封筒
  - 端が分厚い、規格外、または丸くなっている封筒
  - 光沢仕上げや立体加工の封筒
  - しわになっていたり、破れている封筒
- 給紙トレイに入れる前に、封筒の束の端をそろえてください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 20 枚)。

印刷の準備

1 枚の封筒を印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数の封筒に印刷する場合は、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 封筒の印刷面を下にし、折り返し部分を左側にして給紙トレイの右側にセットします。封筒の束をプリンタの奥まで押し入れます。

5. 用紙ガイドを封筒の端にぴったりとそろえます。
6. 排紙トレイを戻します。

印刷

1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または **[普通紙]** をクリックします。
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.5 ハガキ

オプションのハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリをプリンタに取り付けている場合は、ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを使用してハガキを印刷する手順に従ってください。

注意事項

- プリンタの用紙サイズの仕様に合ったカードおよびメディアのみをご使用ください。仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 60 枚)。

印刷の準備

1 枚のカードを印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数のカードを印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. カードの印刷面を下にし、いずれかの短辺をプリンタの方向に向けて給紙トレイの右側にセットします。カードをプリンタの奥まで押し入れます。

5. 用紙ガイドをカードの端にぴったりとそろえます。
6. 排紙トレイを戻します。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ

     注： フチ無しハガキを印刷するには、ハガキのサイズに一致するフチ無し写真のサイズをクリックしてください。

   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: 適切なハガキ用紙の種類
   - **[品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて [デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

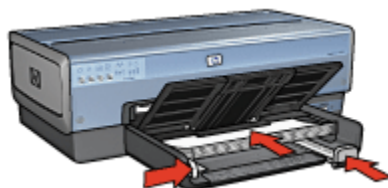
注： 用紙切れメッセージが表示される場合は、給紙トレイ内でカードが正しく設定されているか確認します。

7.6 ブローシャ

注意事項

- フチ無しブローシャの印刷方法については、こちらを参照してください。
- 最高の印刷品質を得るには、HP のブローシャ & フライヤ用紙をご使用ください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 25 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. ブローシャ用紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

6. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
4. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙の種類]**: 適切なブローシャ用紙の種類
    - **[品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

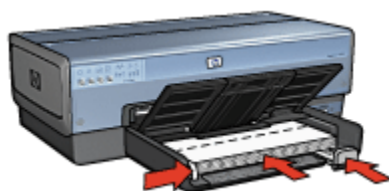
7.7 グリーティングカード

注意事項

- 折りたたまれているカードは、開いてから給紙トレイにセットします。
- 最高の印刷品質を得るには、グリーティングカード用紙をご使用ください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 30 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. グリーティングカードが互いにくっつかないように端をパラパラとめくってから、カードの端をそろえます。
5. グリーティングカードの印刷面を下向きにして、給紙トレイにセットします。カードをプリンタの奥まで押し入れます。
6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
4. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙の種類]**: 適切なグリーティングカード用紙の種類
    - **[品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

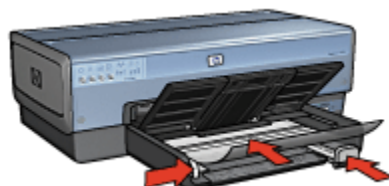
7.8 OHP フィルム

注意事項

- 最高の印刷品質を得るには、プレミアム OHP フィルムをご使用ください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 30 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 給紙トレイに OHP フィルムをセットします。その際、印刷面を下にして、粘着テープを上向きにしてプリンタに向けます。

5. 粘着テープが互いにくっつかないように、OHP フィルムを注意深くプリンタに押し入れます。
6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

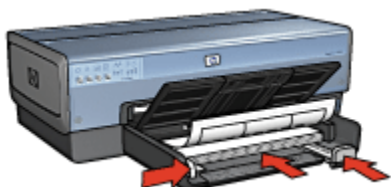
1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
4. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: 適切な OHP フィルム用紙の種類
   - **[品質]**: **[きれい]** または **[高画質]**
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.9 ラベル紙

注意事項

- インクジェットプリンタ専用のラベル紙のみをご使用ください。
- 使いかけのラベル紙は使用しないでください。
- ラベル紙の表面がべとついていないこと、しわがないこと、台紙からはがれかけていないことを確認してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 30 枚、A4 またはレターサイズのみ)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げ、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. ラベル紙のシートが互いにくっつかないように、端をパラパラとめくってから、ラベル紙の端をそろえます。
5. ラベル紙の印刷面を下向きにして、給紙トレイにセットします。用紙をプリンタの奥まで押し入れます。

6. 用紙ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。
7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: [A4] または **[レター]**
   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
6. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または **[普通紙]** をクリックします。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.10 インデックスカードおよび他の小さなメディアの印刷

注意事項

- プリンタの用紙サイズの仕様に合ったカードおよびメディアのみをご使用ください。仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 60 枚)。

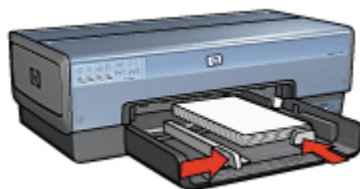
印刷の準備

1 枚のカードを印刷するには、写真/封筒フィーダを使用します。

複数のカードを印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. カードの印刷面を下にし、いずれかの短辺をプリンタの方向に向けて給紙トレイの右側にセットします。カードをプリンタの奥まで押し入れます。

5. 用紙ガイドをカードの端にぴったりとそろえます。
6. 排紙トレイを戻します。

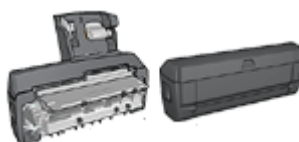
印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
    - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ

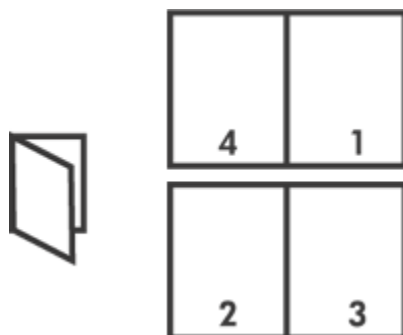
      注： フチ無しカードを印刷するには、カードのサイズに一致するフチ無し写真のサイズをクリックしてください。

    - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。

3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: 適切な用紙の種類
   - **[品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて、[デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

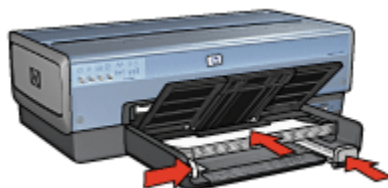
注： 用紙切れメッセージが表示される場合は、給紙トレイ内でカードが正しく設定されているか確認します。

7.11 ブックレット

オプションの両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられている場合は、ブックレットを自動的に印刷する手順に従います。

ブックレットの印刷では、ページをブックレット型に折りたたんだときに印刷順序が正しくなるように、文書のページが自動的に配置され、サイズが変更されます。

注意事項

給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

6. 排紙トレイを下げます。

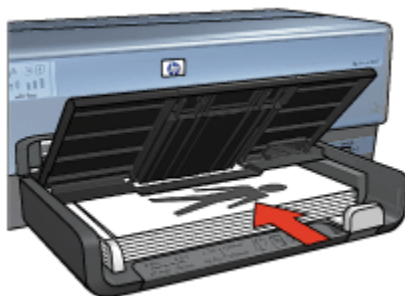
印刷

ブックレットを印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** パネルを選択します。

3. メニューで、**[ブックレット]** をクリックします。
4. **[文書の印刷先]** ドロップダウンリストで、適切な用紙サイズをクリックします。
5. 右から左へという順番でページを印刷する場合は、**[右から左]** チェックボックスを選択します。

注： ほとんどの言語では、**[右から左]** チェックボックスはオフのままにします。

6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。
7. 指示が表示されたら、印刷された用紙を次の図のように給紙トレイにセットし直します。

8. **[続行]** をクリックして、ブックレットの印刷を完了します。

7.12 ポスター

注意事項

- ポスターの各部を印刷した後に、各用紙の端を切り取ってテープで貼り合わせます。

- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。

3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. 普通紙を給紙トレイにセットし、プリンタの奥まで押し入れます。
5. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

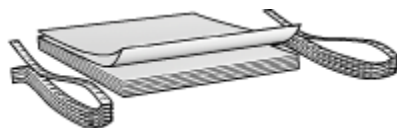
6. 排紙トレイを下げます。

印刷

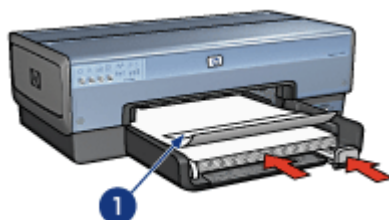
1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または **[普通紙]** をクリックします。
5. **[レイアウト]** タブをクリックし、次に以下のオプションを選択します。
   - **[複数のページの割り付け] メニュー**：**[タイル印刷]**
   - **[タイル印刷のサイズ]**: **[2x2]**、**[3x3]**、または **[4x4]**
6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.13 バナー

注意事項

- 最高の印刷品質を得るためには、HP バナー用紙をご使用ください。
- トレイに用紙をセットする前にバナー用紙から穴のあいた部分を取り除きます。

- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 20 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを取り外し、次に給紙トレイからすべての用紙を取り除きます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. トレイにバナー用紙をセットする際には、切れている端を用紙の束の一番上にしてプリンタの方向を指すように配置します。

1. 切れている端

5. 用紙幅ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

注： バナーの印刷中はプリンタから排紙トレイを外しておきます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで、**[A4 バナー]** または **[US レターバナー]** を選択します。
3. **[OK]** をクリックします。
4. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
5. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
6. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
7. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または **[普通紙]** をクリックします。
8. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

7.14 アイロンプリント紙

注意事項

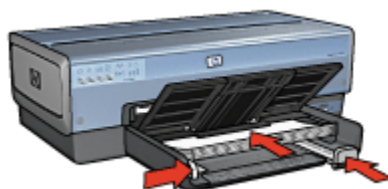
- 高品質で印刷するには、アイロンプリント紙をご使用ください。
- 左右反転で印刷した場合、テキストと画像はコンピュータ画面の表示の左右が反転した状態になります。

- 給紙トレイの容量を超えないでください (最高 20 枚)。

印刷の準備

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 排紙トレイを上げます。
3. 用紙幅ガイドを一番左まで移動させて広げ、次に用紙長ガイドを引き出します。
4. アイロンプリント紙の印刷面を下向きにして、給紙トレイにセットします。
5. 用紙をプリンタの奥まで押し入れます。
6. 用紙ガイドを用紙の端にぴったりとそろえます。

7. 排紙トレイを下げます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。

注： アイロンプリント紙の種類によっては、左右反転で印刷する必要はありません。左右反転印刷が必要かどうかについては、アイロンプリント紙の説明書を参照してください。

- **[用紙サイズ]**: **[A4]** または **[レター]**
  - **[左右反転]**: 選択
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[上部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
6. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** または適切なアイロンプリント紙をクリックします。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

8 印刷のヒント

時間の節約

- 250 枚普通紙トレイアクセサリを使用して、プリンタに用紙をセットし直す回数を減らします。
- 最初のページから印刷します。
- 丁合い部数を印刷します。

コストの節約

- 自動または手差しで文書の両面に印刷します。
- 1 枚の用紙に複数のページを印刷します。

印刷結果の品質向上

- 適切な用紙の種類を選択します。
- 適切な印刷品質を選択します。
- 必要に応じて文書のサイズを変更します。
- フチ無しブローシャを印刷します。

8.1 250 枚普通紙トレイアクセサリの使用

プリンタに 250 枚普通紙トレイアクセサリが取り付けられていない場合は、取り付け手順に従って取り付けてください。

注： 250 枚普通紙トレイアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

250 枚普通紙トレイアクセサリを使用するには、以下の手順に従います。

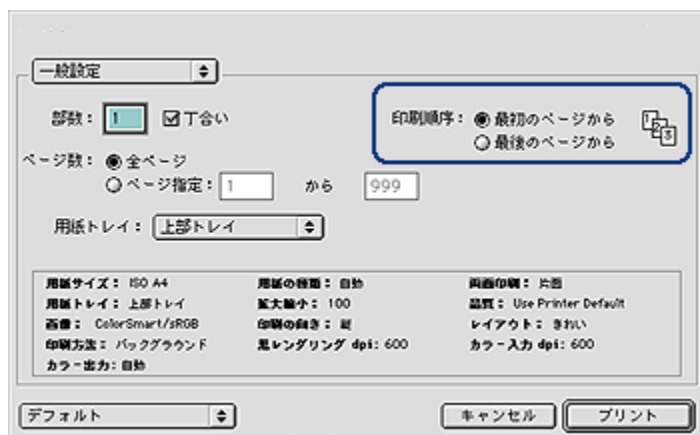
1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。

2. **[一般設定]** パネルの **[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで以下のオプションのいずれか 1 つをクリックします。
   - **[下部トレイ]**: 250 枚普通紙給紙トレイから印刷します。
   - **[上部、下部の順]**: 給紙トレイから印刷します。給紙トレイにメディアがセットされていない場合、250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。
   - **[下部、上部の順]**: 250 枚普通紙給紙トレイから印刷します。250 枚普通紙トレイアクセサリにメディアがセットされていない場合、給紙トレイのメディアに印刷します。

8.2 印刷順序の設定

印刷順序を設定すると、文書を印刷する順序が決定されます。一般的に、文書の最初のページを最後に印刷するよう設定すると、排紙トレイで文書全体が上向きに揃うため便利です。

印刷順序を設定するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[一般設定]** パネルを選択します。

3. **[印刷順序]** で、以下のいずれかのオプションを選択します。
    - **[最初のページから]**: 文書の最初のページを最初に印刷します。
    - **[最後のページから]**: 文書の最初のページを最後に印刷します。この設定は、ほとんどの印刷ジョブに適しています。
4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

8.3 丁合い部数の印刷

1 つの文書を一度に複数枚印刷する場合は、印刷後に部数を揃え直さなくてもよいように丁合いを使用します。

注： ソフトウェアプログラムの中には、プリンタソフトウェアを使用して印刷部数を指定できるものもあります。お使いのプログラムで印刷部数を指定できる場合は、そのアプリケーションで印刷部数を指定してください。

丁合い部数を印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[一般設定]** パネルを選択します。

3. **[部数]** ボックスで印刷する部数を入力します。
4. **[丁合い]** チェックボックスをオンにします。
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

8.4 自動両面印刷

文書の両面に自動的に印刷するには、以下のいずれかのアクセサリをプリンタに取り付ける必要があります。

自動両面印刷アクセサリ

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

両面印刷アクセサリには、専用の用紙のみ使用できます。使用できる用紙の種類については、アクセサリに付属のマニュアルを参照してください。

プリンタに両面印刷アクセサリが取り付けられていない場合や、サポートされていない種類の用紙に印刷する場合は、手差し両面印刷を使用してください。

印刷

両面印刷を行うには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開き、**[レイアウト]** を選択します。

2. **[両面印刷]** を選択します。
3. **[自動]** を選択します。
4. 適切な綴じ形式を選択します。

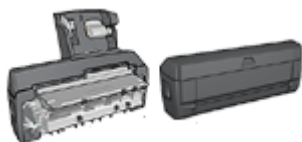
ブック形式

タブレット形式

5. 必要に応じてその他の印刷設定を変更し、**[プリント]** をクリックします。

   ページの片面の印刷が終わると、インクが乾くまでプリンタは一時停止します。インクが乾燥すると用紙はデュプレクサに戻され、裏面が印刷されます。

   注： ページの両面印刷が終わるまでは、用紙をプリンタから取り出さないでください。

8.5 手差し両面印刷

オプションの両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられている場合は、自動両面印刷の手順に従います。

両面印刷を行うには、以下の手順に従います。

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、適切な印刷方向を設定します。
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[レイアウト]** パネルを選択します。

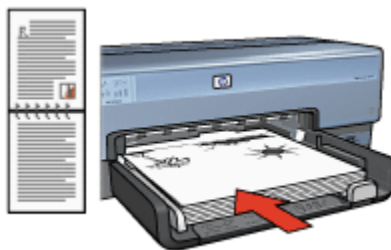
5. **[両面印刷]** を選択し、**[手動]** を選択します。
6. 適切な綴じ形式を選択します。

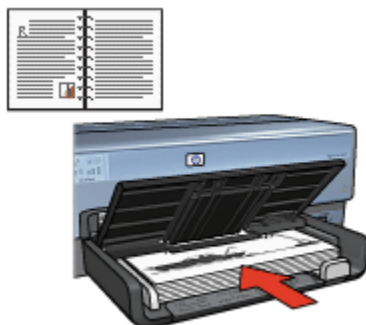
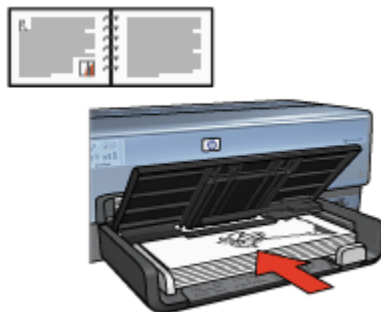
ブック形式

タブレット形式

7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

奇数ページがまず自動的に印刷されます。

8. 奇数ページの印刷が終わったら、選択した綴じタイプと印刷の向きに従って、印刷済みの面を上にして用紙をセットし直します。
   - **縦向きのブック形式**：次のように用紙をセットし直します。

   - **横向きのブック形式**：次のように用紙をセットし直します。

   - **縦向きのタブレット形式**：次のように用紙をセットし直します。

   - **横向きのタブレット形式**：次のように用紙をセットし直します。

8.6 1 枚の用紙に複数のページを印刷する

このプリンタソフトウェアでは、複数のページの文書を 1 枚の用紙に印刷できます。文書のテキストや画像のサイズは、印刷ページ内に収まるように自動的に変更されます。

複数のページを 1 枚の用紙に印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** パネルを選択します。

3. ドロップダウンリストから **[複数のページの割り付け]** を選択します。
4. **[ページ割り付け]** ドロップダウンリストから、各用紙に印刷するページの数を選択します。
5. 用紙に印刷する各ページの周囲に境界線を印刷する場合は、**[枠をプリント]** チェックボックスをオンにします。

6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

8.7 用紙の種類の選択

プリンタソフトウェアでは、以下の方法で用紙の種類を選択することができます。

- 自動用紙認識機能の使用
- 用紙の種類の選択

自動用紙認識機能の使用

自動用紙認識機能を使用すると、印刷するメディアに適した印刷設定を自動的に選択することができます。特に、HP 純正用紙およびメディアを使用している場合に有効です。

注： **自動用紙認識機能**は、250 枚普通紙トレイアクセサリから印刷する文書には使用できません。

自動用紙認識機能を使用するには、以下の手順に従ってください。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。

3. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[自動]** をクリックします。
4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

用紙の種類の選択

高品質な文書を印刷する場合は、特定の用紙の種類を選択することをお勧めします。

特定の用紙の種類を選択するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。

3. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、適切な用紙の種類ををクリックします。

 注： [用紙の種類] ドロップダウンリストのオプションは、選択した用紙に応じて異なります。選択した用紙のグループが [普通紙] の場合は、[用紙の種類] ドロップダウンリストは使用できません。

4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

8.8 印刷品質の選択

印刷品質を選択するには、プリンタソフトウェアで以下の手順に従います。

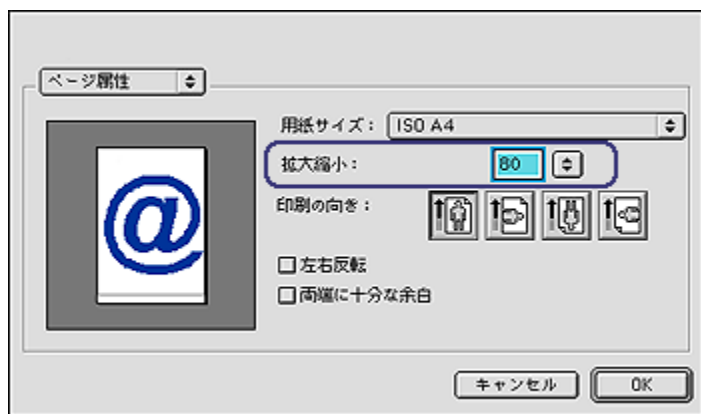
1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。

3. **[品質]** ドロップダウンリストから、以下のいずれかのオプションを選択します。
   - **[はやい (最速)]**: 最高の印刷速度で印刷できます。
   - **[はやい (標準)]**: [きれい] より速く、[はやい (最速)] より高い品質で印刷できます。
   - **[きれい]**: 品質と速度のバランスが最適です。この設定は、ほとんどの文書の印刷に適しています。
   - **[高画質]**: 高い品質で印刷できます。
   - **[最大 dpi]**: 最高の品質で印刷できますが、[高画質] よりも時間がかかり、多くのディスク容量を必要とします。

8.9 文書のサイズ変更

この機能を使用すると、用紙サイズを変えずに印刷されるテキストやグラフィックスを拡大または縮小できます。

テキストやグラフィックスを縮小または拡大するには、以下の手順に従います。

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開きます。

2. **[拡大縮小]** ボックスに、文書を縮小または拡大する比率を入力します。
    - 文書を縮小する場合は、25 ~ 99 までの数値を入力します。
    - 文書を拡大する場合は、101 ~ 400 までの数値を入力します。
3. **[OK]** をクリックし、文書の印刷を開始します。

8.10 給紙トレイの選択

プリンタには 3 種類の用紙トレイがあります。

給紙トレイ　250 枚普通紙トレイアクセサリ　ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

用紙トレイを選択するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[一般設定]** パネルを選択します。

3. **[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで、以下のオプションのいずれか 1 つをクリックします。
    - **[上部トレイ]**: 給紙トレイのメディアに印刷します。
    - **[下部トレイ]**: 250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。
    - **[上部、下部の順]**: 給紙トレイのメディアに印刷します。給紙トレイにメディアがセットされていない場合、250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。
    - **[下部、上部の順]**: 250 枚普通紙トレイアクセサリのメディアに印刷します。250 枚普通紙トレイアクセサリにメディアがセットされていない場合、給紙トレイのメディアに印刷します。
    - **[後部トレイ]**: ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリにセットされているメディアに印刷します。このオプションはアクセサリがプリンタに取り付けられている場合にのみ表示されます。

8.11 フチ無しブローシャの印刷

光沢ブローシャ用紙にフチ無しブローシャを印刷できます。

フチ無し写真の印刷手順については、フチ無し写真のページを参照してください。

注意事項

- フチ無し文書をインクバックアップモードで印刷しないでください。プリンタには常に 2 つのプリントカートリッジを取り付けておきます。

- ソフトウェアアプリケーションでファイルを開いて、イメージサイズを割り当てます。イメージを印刷する用紙サイズにイメージサイズが対応していることを確認してください。

印刷

フチ無し文書を印刷するには、以下の手順に従います。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ページ設定] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙サイズ]** ドロップダウンリストで、適切なフチ無しの用紙サイズをクリックします。
4. **[OK]** をクリックします。
5. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
6. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。
7. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、適切なブローシャ用紙をクリックします。
8. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

9 プリンタソフトウェア

- 印刷設定
- [ページ設定] ダイアログボックス
- [プリント] ダイアログボックス
- プリンタを管理する
- プリントジョブのステータスの表示と変更
- コンピュータのデスクトップからの印刷

9.1 印刷設定

プリンタは、お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェアによって制御されます。プリンタソフトウェア (「プリンタドライバ」とも呼ばれます) を使用して、文書の印刷設定を変更します。

用紙サイズと文書の印刷方向を指定するには、[ページ設定] ダイアログボックスを使用します。

文書に他の印刷設定を指定したり、文書をプリンタに送ったりするには、[プリント] ダイアログボックスを使用します。

Mac OS X Classic

Mac OS X Classic は、Mac OS 9*x* 用アプリケーションを Mac OS X コンピュータで実行できるようにするための Mac OS X の機能です。Mac OS X Classic アプリケーションは、Mac OS 9.*x* インターフェイスで表示されます。

9.2 [ページ設定] ダイアログボックス

[ページ設定] ダイアログボックスでは、文書のレイアウトを変更できます。

[ページ設定] ダイアログボックスを開くには、文書を作成したソフトウェアを開き、**[ファイル]** をクリックして **[ページ設定]** をクリックします。

[ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下の操作を行います。

- 文書の用紙サイズを設定します。
- 文書のサイズを変更します。
- 印刷の向きを指定します。
- 自動両面印刷のために十分な余白を設定します。

9.3 [プリント] ダイアログボックス

[プリント] ダイアログボックスでは、文書の印刷設定を指定できます。表示されるオプションは、選択したパネルによって異なります。

[プリント] ダイアログボックスを開くには、印刷する文書を開き、**[ファイル]** から **[プリント]** をクリックします。

以下の機能のメニューとボタンを使用します。

1. **パネルメニュー**：印刷設定のパネルとアプリケーション固有のパネルの表示を切り替えます。
2. **[デフォルト]**: 以下のいずれかのオプションを選択します。
   - **[設定の保存]**: 文書の印刷を実行せずに、現在の印刷設定を保存します。
   - **[デフォルトに戻す]**: デフォルトの印刷設定を復元します。
3. **[キャンセル]**: 新しい設定を保存せずにダイアログボックスを閉じます。
4. **[プリント]**: このボタンをクリックすると文書の印刷が開始されます。

9.4 プリンタを管理する

プリンタの管理には、以下の作業が含まれます。

- プリンタの選択
- デフォルトのプリンタとしての設定
- プリンタのステータスの確認

プリンタの選択

プリンタを選択するには、以下の手順に従います。

1. Apple メニューから **[セレクタ]** を選択します。
2. **[セレクタ]** ダイアログボックスの左側にある HP プリンタアイコンをクリックします。

3. **[セレクタ]** ダイアログボックスの右側に表示される HP プリンタ名をクリックします。
4. **[セレクタ]** ダイアログボックスを閉じます。

デフォルトのプリンタとしての設定

プリンタをコンピュータのデフォルトのプリンタに設定すると、すべての印刷ジョブが自動的にこのプリンタに送られます。

特定の文書に対して別のプリンタを選択することもできますが、プリンタを変更すると文書の書式設定やページ設定に影響が及ぶ場合があります。プリンタを選択したら、印刷を実行する前に文書のフォーマットやページ割りが変わっていないか必ず確認してください。

プリンタをコンピュータのデフォルトのプリンタとして設定するには、以下の手順に従います。

1. **[セレクタ]** でプリンタを選択します。
2. 以下のいずれかを行います。
   - 画面上部のメニューバーでプリンタアイコンをクリックし、プリンタ名を選択します。
   - コントロールバーのプリンタのアイコンをクリックし、プリンタ名を選択します。
   - デスクトップでプリンタアイコンをクリックし、**[印刷]** メニューから **[プリンタのデフォルト設定]** を選択します。

プリンタのステータスの確認

プリンタのデスクトップアイコンは、プリンタの状態を示します。

アイコン	説明
	プリンタは待機中です。デフォルトのプリンタに設定されています。
	プリンタは待機中です。デフォルトのプリンタに設定されていません。
	デフォルトのプリンタで印刷しています。
	デフォルトのプリンタで印刷が停止しました。
	デフォルトのプリンタでエラーが発生しました。
	プリンタドライバは使用できません。

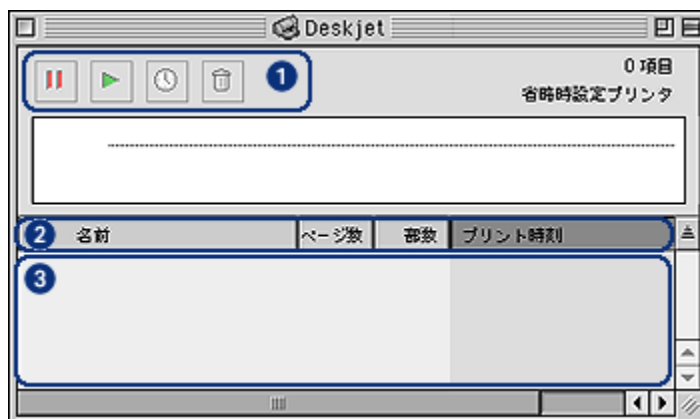
9.5 プリントジョブのステータスの表示と変更

文書をバックグラウンドで印刷している場合は、**印刷状況**ダイアログボックスで印刷中の文書の状況を確認できます。

印刷状況ダイアログボックスを開く

印刷状況ダイアログボックスを開くには、デスクトップで HP プリンタアイコンをクリックします。

印刷状況ダイアログボックスの使用

印刷状況ダイアログボックスには、以下のオプションがあります。

1. **コントロールボタン**：印刷を制御するには、プリントキューにあるプリントジョブを 1 つ選択し、以下のいずれかのボタンをクリックします。

   選択したプリントジョブを一時停止します。

   印刷を再開します。

   プリント時刻を設定します。

   プリントジョブを削除します。

2. **コラムタイトル**：コラムタイトルをクリックすると、プリントジョブをソートできます。
3. **プリントキュー**：プリントジョブを選択してから、プリントキュー内の新しい位置へドラッグします。

9.6 コンピュータのデスクトップからの印刷

デスクトップ印刷は、同時に大量の文書を印刷する場合や、特殊なプリンタ用に書式設定された文書を印刷するとき便利です。

デスクトップから印刷を行うには、以下のいずれかの方法に従います。

- デスクトップ上で、印刷する文書のアイコンをプリンタのアイコンの上へドラッグします。

- 印刷する文書を選択し、**[ファイル]** から **[プリント]** をクリックします。[プリント] ダイアログボックスで、必要なオプションを選択し、**[プリント]** をクリックします。

10 メンテナンス

- プリントカートリッジの取り付け
- プリントカートリッジの調整
- カラーの調整
- プリントカートリッジの自動クリーニング
- プリントカートリッジの手動クリーニング
- テストページの印刷
- 推定インク残量の表示
- 皮膚や洋服についたインクの除去
- プリントカートリッジのメンテナンス
- プリンタ本体のメンテナンス
- [HP Inkjet ツールボックス] の使用

10.1 プリントカートリッジの取り付け

プリントカートリッジ

プリントカートリッジの組み合わせ

ほとんどの文書の印刷には、カラープリントカートリッジと黒プリントカートリッジを使用します。写真を印刷するには、カラープリントカートリッジホルダと合わせてフォトプリントカートリッジまたはフォトグレープリントカートリッジのいずれかを使用できます。

カラープリントカートリッジは、必ずプリントカートリッジホルダの左側に取り付けるようにしてください。

プリントカートリッジホルダの右側には、黒プリントカートリッジ、フォトプリントカートリッジ、またはフォトグレープリントカートリッジを取り付けます。

選択番号

交換用プリントカートリッジをお買い求めになる前に、プリンタに付属の『リファレンスガイド』で選択番号を確かめてください。

選択番号は、使用済みプリントカートリッジで確認することもできます。

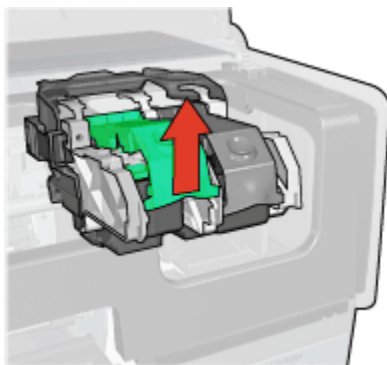
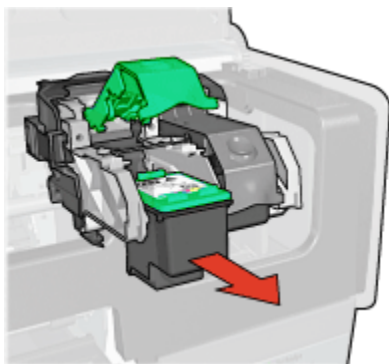
1. 選択番号ラベル

インクバックアップモード

プリントカートリッジを 1 つだけ取り付けた状態で、プリンタを動作させることができます。詳細については、「インクバックアップモード」ページを参照してください。

取り付け方法

プリントカートリッジを取り付けるには、以下の手順に従います。

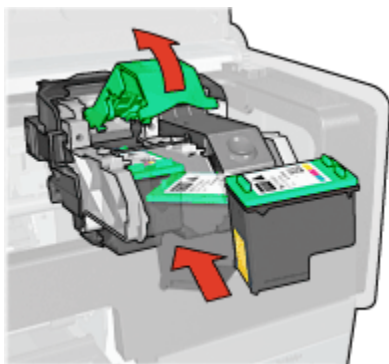
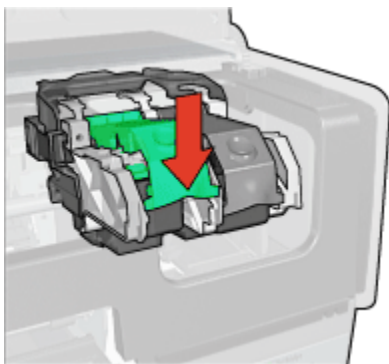
1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 給紙トレイにレターサイズまたは A4 サイズの普通紙の束をセットします。
3. プリンタのカバーを開けます。
4. プリントカートリッジホルダがアイドル状態になって音がしなくなるまで待ち、プリントカートリッジのラッチを持ち上げて開きます。

5. プリントカートリッジをプリントカートリッジホルダから取り出します。

6. 交換用プリントカートリッジをパッケージから取り出して、ピンク色のビニールテープを注意してはがします。

1. ピンク色のテープのみをはがします。

注意： プリントカートリッジのインクノズルや銅製の電極部分には手を触れないでください。インク詰まり、損傷、電気の接触不良の原因となります。銅版の部分をはがさないでください。この部分はプリントカートリッジが動作するために必要な部分です。

1. 銅版の部分には触れないでください。

7. 銅版を下にして、プリンタに向けてプリントカートリッジを持ちます。以下のようにプリントカートリッジをホルダに差し込みます。

注： プリントカートリッジを取り付けたら、プリントカートリッジの銅製の電極部分がプリントカートリッジホルダの背面に触れているか確認します。

8. パチンという音がするまで、プリントカートリッジのラッチを押し下げます。

9. プリンタのカバーを閉じます。

   自動的に調整ページが印刷されます。

プリントカートリッジの保管方法については、プリントカートリッジの保管のページを参照してください。

使用済みプリントカートリッジのリサイクル方法については、「プリントカートリッジの再生」ページを参照してください。

警告： 新品および使用済みのプリントカートリッジは、お子様の手の届かないところに保管してください。

10.2 プリントカートリッジの調整

新しいプリントカートリッジを取り付けると、プリンタによって自動的にプリントカートリッジが調整されます。また、それ以外の場合でも、プリントカートリッジを調整することによって印刷品質を最適化できます。

プリントカートリッジを調整するには

1. 給紙トレイに A4 または普通紙をセットします。
2. プリンタの [HP Inkjet ツールボックス] を開きます。
3. **[調整]** パネルを選択します。
4. **[調整]** ボタンをクリックして画面上の指示に従います。

10.3 カラーの調整

カラー調整は、フォトプリントカートリッジで印刷した写真の色が一貫して薄い場合にのみ行ってください。

カラー調整を行う前に、プリントカートリッジの調整を行い、写真をもう一度印刷してみてください。それでも色が薄い場合は、カラー調整を行ってください。

カラーを調整するには、以下の手順に従います。

1. 給紙トレイに A4 または普通紙をセットします。
2. プリンタにフォトプリントカートリッジが取り付けられていることを確認します。
3. プリンタの [HP Inkjet ツールボックス] を開きます。
4. **[カラー調整]** パネルを選択します。
5. 画面の指示に従います。

10.4 プリントカートリッジの自動クリーニング

印刷されたページで線や点が抜けていたりインクがかすれたりする場合は、プリントカートリッジのインクが少なくなっているか、クリーニングが必要である可能性があります。

プリントカートリッジのインクが十分にある場合は、以下の手順に従って、プリントカートリッジを自動的にクリーニングします。

1. プリンタの [HP Inkjet ツールボックス] を開きます。
2. **[クリーニング]** パネルを選択します。
3. **[クリーニング]** ボタンをクリックして画面上の指示に従います。

注意： 不必要なクリーニングは行わないでください。不必要なクリーニングを行うとインクが無駄になり、プリントカートリッジの寿命が短くなります。

10.5 プリントカートリッジの手動クリーニング

プリンタをほこりの多い環境で使用すると、プリントカートリッジの接触部分に細かいほこりがたまります。

クリーニングに必要なもの

プリントカートリッジのクリーニングには以下のものが必要です。

- 蒸留水 (水道水にはプリントカートリッジに損傷を与える可能性がある汚染物質が含まれている場合があります)
- 綿棒、またはプリントカートリッジに糸くずのつかない柔らかい布

クリーニングの際はインクが手や洋服につかないように注意してください。

クリーニングの準備

1. **電源**ボタンを押してプリンタの電源をオンにし、プリンタのカバーを開けます。
2. プリントカートリッジを取り外し、ノズルプレート面を上向きにして紙の上に置きます。

1. ノズルプレート

注意： プリントカートリッジを 30 分以上プリンタの外に放置しないでください。

クリーニング手順

1. 綿棒を蒸留水で少し湿らせ、綿棒の余分な水分を絞ります。

2. プリントカートリッジの銅製の電極部分を綿棒で拭きます。

注意： プリントカートリッジのインクノズルに手を触れないでください。インク詰まり、損傷、電気の接触不良の原因となります。

1. 銅製の電極部分のみをクリーニングする

綿棒にインクのカスやほこりがつかなくなるまで繰り返します。

3. プリンタにプリントカートリッジを取り付け、プリンタのカバーを閉じます。

10.6 テストページの印刷

テストページを印刷するには、以下の手順に従います。

1. プリンタの [HP Inkjet ツールボックス] を開きます。
2. **[テスト]** パネルを選択します。
3. **[テスト印刷]** をクリックし、画面の指示に従います。

10.7 推定インク残量の表示

プリンタに取り付けられたプリントカートリッジの推定インク残量を表示するには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの [HP Inkjet ツールボックス] を開きます。
2. **[インク残量]** パネルを選択します。

10.8 皮膚や洋服についたインクの除去

皮膚や洋服に付いたインクを取り除くには、以下の手順に従います。

付着面	対処法
皮膚	石鹸で洗います。
白い繊維	塩素系漂白剤と冷水で洗います。
色物繊維	アンモニア液と冷水で洗います。

注意： インクを繊維から取り除く際は、常に冷水を使用してください。温湯や熱湯で洗うと、繊維にインクが染み込んでしまうことがあります。

10.9 プリントカートリッジのメンテナンス

以下のヒントを参考にして、HP プリントカートリッジのメンテナンスと安定した印刷品質の確保に役立ててください。

- すべてのインクカートリッジは使用するまで、購入したままの密封パッケージで保管してください。プリントカートリッジは、密封パッケージに入れたまま、室温 15 ~ 35℃ (59 ~ 95F) で保管してください。
- プリントカートリッジをプリンタに取り付ける準備ができるまで、インクノズルを覆っているビニールテープをはがさないでください。プリントカートリッジからはがしたテープをもう一度カートリッジに貼り付けないでください。テープを再び貼り付けるとプリントカートリッジを損傷する原因となります。

プリントカートリッジの保管

プリントカートリッジをプリンタから取り外したら、プリントカートリッジケースまたはプラスチックの密封容器に保管してください。

フォトプリントカートリッジおよびフォトグレープリントカートリッジに付属のプリントカートリッジプロテクタがある場合、そのプリントカートリッジケースを使用してプリントカートリッジを保管してください。プリントカートリッジをプラスチックの密閉容器に保管する場合は、インクノズル面を下にして、容器に触れないようにしてください。

プリントカートリッジケースへのプリントカートリッジの挿入

プリントカートリッジを少し傾けてケースに差し込み、正しい位置にしっかりとはめます。

プリントカートリッジケースからのプリントカートリッジの取り外し

ケース上部を押し下げて後方に押し、カートリッジをはずします。ケースからカートリッジを取り出します。

 注意： プリントカートリッジを落とさないように注意してください。プリントカートリッジを落とすと損傷する場合があります。

10.10 プリンタ本体のメンテナンス

プリンタはインクを細かい霧状にして紙に吹き付けるため、プリンタケースと周囲の表面にインクの汚れが付きます。プリンタの外側に付いた汚れ、しみ、または乾いたインクを取り除くには、水で湿らせた柔らかい布を使用してください。

プリンタをクリーニングする際は、以下のヒントを考慮してください。

- プリンタの内部はクリーニングしないでください。プリンタの内部を濡らさないでください。
- 家庭用洗剤や中性洗剤は使用しないでください。家庭用洗剤や中性洗剤をプリンタに使用した場合は、水で湿らせた柔らかい布でプリンタの外側の表面を拭いてください。
- プリントカートリッジホルダが移動するために使用するサポートロッドには注油しないでください。ホルダが移動するときにノイズが発生していても問題ありません。

10.11 [HP Inkjet ツールボックス] の使用

[HP Inkjet ツールボックス] には、プリンタの調整、プリントカートリッジのクリーニング、テストページの印刷、Web サイトのサポート情報の検索などの機能があります。

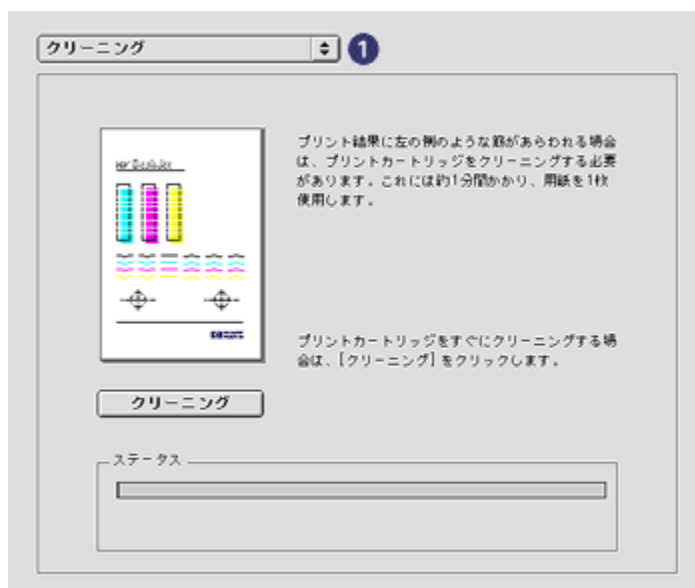
HP Inkjet ツールボックスを開く

1. デスクトップの [Macintosh HD] アイコンをダブルクリックします。

2. **[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]**、**[HP]**、 **[HP プリンタセレクタ]** の順にダブルクリックします。
3. プリンタの接続方法に応じて、**[Local]** または **[Network]** をクリックします。

   注： プリンタが USB ケーブルでプリンタに接続されている場合は、**[Local]** をクリックします。

4. プリンタを選択し、**[ユーティリティ]** ボタンをクリックします。

[HP Inkjet ツールボックス] パネル

必要な HP Inkjet ツールボックスオプションのパネルを選択します。

- **[WOW!]**: サンプルページを印刷してプリンタの出力品質を確認できます。
- **[テスト]**: テストページを印刷し、コンピュータとの接続を確認します。
- **[クリーニング]**: プリントカートリッジをクリーニングします。
- **[インク残量]**: 推定インク残量を確認できます。
- **[調整]**: プリントカートリッジを調整します。
- **[カラー調整]**: カラー調節して色合いの問題を解決します。
- **[サプライ品]**: プリントカートリッジの選択番号を表示します。
- **[サポート]**: プリンタのサポート情報や、HP 製品およびサプライ品に関する情報を参照できる HP Web サイトにアクセスします。

- **[登録]**: HP Web サイトにアクセスして、プリンタを登録できます。

11 トラブルシューティング

- Ethernet の問題
- ワイヤレスネットワークの問題
- 印刷できない
- 紙詰まり
- 用紙の問題
- 印刷品質がよくない
- 文書が正しく印刷されない
- 写真が正しく印刷されない
- バナーが正しく印刷されない
- フチ無し印刷の問題
- エラーメッセージ
- プリンタのランプが点灯または点滅している
- 文書の印刷速度が遅い
- PictBridge の問題
- 問題が解決しない場合

11.1 Ethernet の問題

印刷できない

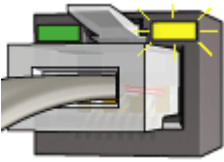
レポートページを印刷します。

レポートページが**印刷されない**場合は、次の項目を確認してください。

- プリンタのセットアップが完了し、電源がオンになっている。
- 正しくプリントカートリッジが取り付けられている。
- プリンタの電源がオンで、用紙トレイがセットされている。
- プリンタに紙詰まりがない。

上の項目のいずれかに問題がある場合は、「印刷できない」を参照してください。

レポートページが**印刷される**場合は、以下の手順に従います。

リンクランプ

それでも印刷できない場合は、プリンタ背面のリンクランプを確認してください。

リンクランプの状態	タスク
オン	文書を再送し、アクティビティランプを確認します。
オフ	以下の項目を確認します。 • Ethernet ケーブルがプリンタにしっかりと接続されている。 • ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターの電源がオンで、正しく動作する。 • プリンタがネットワークに接続されている。

アクティビティランプ

リンクランプが点灯しているものの、プリンタで印刷できない場合は、以下の手順に従います。

1. プリンタが待機状態になるまで待ちます。
2. 文書を再び印刷してみます。
3. プリンタの背面にあるアクティビティランプを確認します。

アクティビティランプの状態	タスク
点滅している	Ethernet 接続は正常に動作しています。こちらの解決方法を再び実行してください。

アクティビティランプの状態	タスク
オフ	以下の項目を確認します。 • 印刷するアプリケーションでプリンタが選択されている。 • コンピュータがネットワークに接続されている。 • ソフトウェアファイアウォールによって、プリンタとコンピュータ間の通信がブロックされている可能性があります。こちらの手順に従ってください。

プリンタが見つからない

プリンタを検出する方法については、プリンタに付属の『ネットワークガイド』を参照してください。

プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) が開かない

以下の項目を確認します。

- プリンタとネットワークの接続に電話コードを使用していない。
- Ethernet ケーブルがプリンタにしっかりと接続されている。
- ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターの電源がオンで、正しく動作する。
- 使用しているコンピュータがネットワークに接続されている。

それでもプリンタの EWS にアクセスできない場合は、以下の手順に従います。

1. レポートページを印刷します。
2. プリンタの IP アドレスを確認します。
3. インターネットブラウザを起動します。

   注： Microsoft Internet Explorer 5.0 以降、Netscape 4.75 以降、または Safari 1.0 以降を使用します。

4. アドレスボックスにプリンタの IP アドレスを入力して、Enter キーを押します。

ソフトウェアファイアウォールがプリンタとコンピュータ間の通信をブロックしている

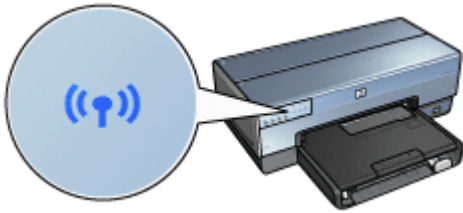
ソフトウェアファイアウォールは、コンピュータを外部の侵入から保護するセキュリティプログラムです。しかし、ファイアウォールによってコンピュータとプリンタ間の通信がブロックされる可能性があります。

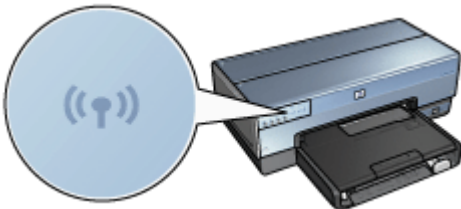
プリンタと通信できない場合は、ファイアフォールを無効にしてください。無効にしてもプリンタと通信できない場合は、ファイアフォールを再び有効にします。

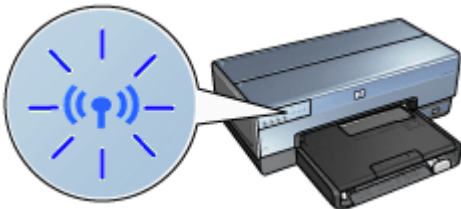
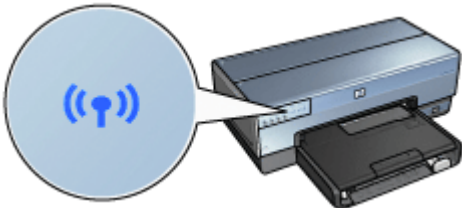
ファイアウォールを無効にするとプリンタと通信できる場合は、プリンタに静的 IP アドレスを割り当て、ファイアウォールを再び有効にします。プリンタに静的 IP アドレスを割り当てるには、プリンタに付属の『ネットワークガイド』を参照してください。

11.2 ワイヤレス通信の問題

レポートページを印刷します。

レポートページが**印刷されない**場合は、次の項目を確認してください。

- プリンタのセットアップが完了し、電源がオンになっている。
- 正しくプリントカートリッジが取り付けられている。
- プリンタの電源がオンで、用紙トレイがセットされている。
- プリンタに紙詰まりがない。

上の項目のいずれかに問題がある場合は、「印刷できない」を参照してください。

レポートページが**印刷される**場合は、以下の手順に従います。

ワイヤレスステータスランプの確認

プリンタのワイヤレスステータスランプを確認します。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
オン	こちらの手順に従ってください。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
オフ	以下の項目を確認します。 • プリンタに Ethernet ケーブルが接続されていない。Ethernet ケーブルをプリンタに接続すると、ワイヤレスラジオは自動的にオフになります。ケーブルを外してください。 • プリンタの電源がコンセントに接続されている。

ワイヤレスステータスランプが点灯している場合、文書を再び印刷してワイヤレスステータスランプを確認します。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
点滅する 	プリンタのワイヤレス通信機能は正常に機能しています。こちらの解決方法をもう一度試してください。

ワイヤレスステータスランプの状態	タスク
点滅しない	ワイヤレスラジオは機能していますが、プリンタとコンピュータが通信できていません。 • プリンタのネットワーク設定がネットワークの設定と一致していません。こちらの手順に従ってください。 • コンピュータが、間違ったネットワークの場所に設定されている可能性があります。こちらの手順に従ってください。 • ソフトウェアファイアウォールによって、プリンタとコンピュータ間の通信がブロックされている可能性があります。こちらの手順に従ってください。

プリンタのネットワーク設定がネットワークの設定と一致していない

プリンタのネットワーク設定は、ネットワークの設定と一致する必要があります。

プリンタのネットワーク設定が正しくない

1. 以下のいずれかの方法でネットワークの設定を確認します。

プリンタ接続モード	タスク
インフラストラクチャネットワーク	ワイヤレスアクセスポイント (WAP) の設定ユーティリティを開きます。
アドホックネットワーク	[TCP/IP] コントロールパネルを開きます。

2. レポートページに表示されるネットワーク設定と比較します。異なる設定がないか確認してください。以下のような問題が考えられます。

問題	解決方法
WAP によりハードウェアアドレス (MAC アドレス) がフィルタされている	こちらの手順に従ってください。

問題	解決方法
プリンタで次のいずれかの設定が間違っている • 接続モード • ネットワーク名 (SSID) • チャネル (アドホックネットワークのみ) • 認証の種類 • 暗号化 • WPA	こちらの手順に従ってください。

3. 文書をもう一度印刷します。

文書を印刷できない場合は、プリンタをデフォルト設定にリセットし、プリンタソフトウェア CD を使用してプリンタソフトウェアを再インストールします。

コンピュータが間違ったネットワークの場所に設定されている

ネットワークの場所は、特定のネットワークに固有なネットワーク設定のセットです。単一のコンピュータに、複数のネットワークの場所が存在する場合があります (たとえば、自宅のネットワーク用に 1 つと、職場のネットワーク用に 1 つ)。

ネットワークの場所を作成したり編集したりするには、[Location Manager] コントロールパネルを使用してください。

ラジオ信号が弱い

プリンタの印刷速度が遅い場合、ラジオ信号が弱い可能性があります。受信レベルを確認します。いずれのバーも点灯していない場合や、点灯しているバーが 1 つだけの場合、以下の注意事項に従ってください。

ワイヤレスネットワークにおける電波障害の軽減

以下のヒントを利用して、ワイヤレスネットワークにおける電波障害の可能性を軽減できます。

- ワイヤレスデバイスは、ファイルキャビネットなどの大きな金属製の物体、および電子レンジやコードレス電話などの電磁波を発生する機器から離れた場所に設置してください。これらの物体はラジオ信号を妨害する可能性があります。
- ワイヤレスデバイスは、大きな石造建築物やその他の建物構造体から離れた場所に設置してください。ラジオ電波および弱い信号はこのような建物に吸収されてしまう可能性があります。
- インフラストラクチャネットワークでは、ネットワーク上のワイヤレスデバイスの照準線上で中心的位置に WAP を配置してください。

- ネットワーク上のすべてのワイヤレスデバイスを互いの電波範囲内に設置してください。

ソフトウェアファイアウォールがプリンタとコンピュータ間の通信をブロックしている

ソフトウェアファイアウォールは、コンピュータを外部の侵入から保護するセキュリティプログラムです。しかし、コンピュータとプリンタ間の通信が、ファイアウォールによりブロックされる可能性があります。

プリンタと通信できない場合は、ファイアフォールを無効にしてください。無効にしてもプリンタと通信できない場合は、ファイアフォールを再び有効にします。

ファイアウォールを無効にするとプリンタと通信できる場合は、プリンタに静的 IP アドレスを割り当て、ファイアウォールを再び有効にします。プリンタに静的 IP アドレスを割り当てるには、プリンタに付属の『ネットワークガイド』を参照してください。

ワイヤレスアクセスポイントが MAC アドレスをフィルタしている

MAC フィルタは、WAP 経由でネットワークにアクセスすることが許可されたデバイスの MAC アドレス (「ハードウェアアドレス」とも呼ばれます) の一覧でワイヤレスアクセスポイント (WAP) が設定されるセキュリティ機能です。

ネットワークにアクセスしようとするデバイスのハードウェアアドレスが WAP に存在しない場合、ネットワークへのデバイスのアクセスは拒否されます。

WAP により MAC アドレスがフィルタされている場合、WAP の承認済み MAC アドレスリストにプリンタの MAC アドレスを追加する必要があります。

1. レポートページを印刷します。
2. レポートページでプリンタのハードウェアアドレスを確認します。
3. WAP の設定ユーティリティを開き、承認済み MAC アドレスリストにプリンタのハードウェアアドレスを追加します。

プリンタのネットワーク設定が正しくない

プリンタで以下のいずれかのネットワーク設定が正しくない場合、プリンタと通信することはできません。

- 接続モード
- ネットワーク名 (SSID)
- チャネル (アドホックネットワークのみ)
- 認証の種類
- 暗号化
- WPA

プリンタのネットワーク設定を修正するには、以下の手順に従います。

1. Ethernet ケーブルでプリンタをネットワークまたはコンピュータに接続します。
2. プリンタの組み込み Web サーバ (EWS) を開きます。
3. **[ネットワーキング]** タブをクリックし、**[接続]** セクションで **[ワイヤレス (802.11)]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス設定]** タブのワイヤレス設定ウィザードを使用して、プリンタの設定をネットワークの設定に合わせて変更します。
5. プリンタの EWS を閉じ、プリンタから Ethernet ケーブルを外します。

11.3 印刷できない

以下の項目を確認します。

- プリンタの電源コードがコンセントに差し込まれている。
- ケーブルがしっかりと接続されている。
- プリンタの電源がオンになっている。
- プリントカートリッジが正しく取り付けられている。
- 給紙トレイに用紙または他のメディアが正しくセットされている。
- プリンタのカバーを閉じている。
- 後部アクセスドアまたはオプションのデュプレクサを取り付けている。

プリンタのランプを確認する

プリンタのランプはプリンタのステータスを表し、潜在的な問題を警告します。

詳細については、「プリンタのランプが点灯または点滅している」を参照してください。

プリンタケーブルの接続をチェックする

プリンタケーブルを USB ハブに接続している場合、印刷の競合が発生することがあります。競合を解消するには、以下のいずれかの方法を使用します。

- プリンタの USB ケーブルを直接コンピュータに接続します。
- 印刷中は、ハブに接続されている他の USB デバイスを使用しないようにします。

それでも印刷できない場合

現在の問題に該当するトピックを以下から選択してください。

- 紙詰まり
- 用紙切れメッセージ

- 用紙が排出される

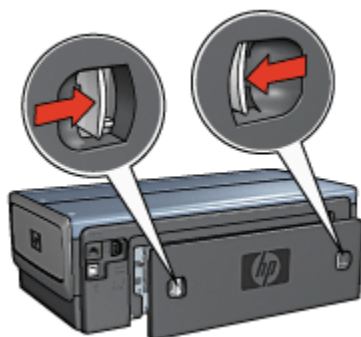
11.4 紙詰まり

プリンタ前面から紙詰まりを解消しないでください。

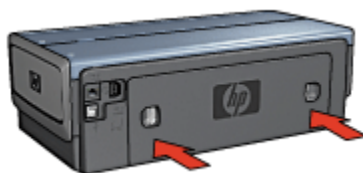
紙詰まりを取り除くには、以下の手順に従います。

1. **リジューム**ボタンを押します。

   紙詰まりが解消されない場合は、次の手順に進みます。

2. 後部アクセスドアの 2 つのラッチハンドルを押し、ドアを取り外します。

3. プリンタ内部にある用紙をプリンタ後部から引き抜き、取り出します。

   ラベルを印刷しているときは、プリンタに送り込まれたラベルシートがはがれていないか確認します。

4. 後部アクセスドアを元に戻します。

5. **リジューム**ボタンを押します。

アクセサリ

両面印刷アクセサリがプリンタに取り付けられている場合、両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消する手順に従います。

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリをプリンタに取り付けている場合は、ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリから紙詰まりを解消する手順に従います。

11.5 用紙の問題

一度に複数のシートに印刷される

用紙の重量

用紙の重量が推奨重量に満たないと、一度に複数のシートに印刷される場合があります。 推奨重量の用紙を使用してください。 用紙の重量の仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。

用紙の不適切なセット

用紙が奥までしっかりとセットされていないと、一度に複数のシートに印刷される場合があります。 用紙トレイに用紙をセットし直し、用紙がそれ以上奥に進まなくなるまで押し込んでください。

プリンタに異なる種類の用紙をセットしていると、複数のシートに印刷される場合があります。 たとえば、フォト用紙と普通紙をあわせてセットしている場合などです。 用紙トレイを空にして、印刷する文書に適した種類の用紙のみをセットします。

正しく給紙されない

以下の解決方法を試してください。

- 用紙トレイのシート数を減らします。
- トレイから用紙を取り出し、用紙をセットし直します。
- 別の種類の用紙を使用します。

プリンタから用紙が排出される

プリンタから用紙が排出される場合は、以下のいずれかを行います。

- 直射日光の当たらない場所にプリンタを移動します。 プリンタに直射日光が当たると、自動用紙認識機能が正常に機能しない場合があります。
- **[自動]** 以外の用紙の種類を選択します。
- カラー調整を行う場合、カラーカートリッジおよびフォトプリントカートリッジの両方を取り付けます。
- フチ無し文書を印刷する場合は、こちらの注意事項に従ってください。

その他の用紙の問題

- 紙詰まりの解消方法については、「紙詰まり」ページを参照してください。
- 用紙切れメッセージが表示される場合は、「エラーメッセージ」ページを参照してください。

11.6 印刷品質がよくない

写真印刷の品質については、写真のトラブルシューティングページを参照してください。

かすれ、および印刷されない線

印刷されたページで線や点が抜けていたりインクがかすれたりするときは、インクが少なくなっているか、プリントカートリッジのクリーニングが必要である可能性があります。

プリントがかすれる

1. インクが少なくなっているプリントカートリッジがないことを確認します。

   プリントカートリッジのインクが少なくなっている場合、印刷の品質が低下したときはプリントカートリッジを交換してください。

   プリントカートリッジのインクが十分である場合は、プリントカートリッジをクリーニングしてください。
2. 黒プリントカートリッジが取り付けられていることを確認します。

   印刷結果で黒テキストと画像がかすれている場合は、カラープリントカートリッジのみを使用している可能性があります。黒の印刷品質を最適化するには、カラープリントカートリッジとともに黒プリントカートリッジも取り付けます。
3. プリントカートリッジからビニールテープの保護シートがはがされていることを確認します。

1. ビニールテープ

4. より高い印刷品質を選択します。

インクの濃度を増やす

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[インク]** パネルを選択します。
3. **[インク濃度]** スライダを **[濃い]** の方に動かします。
4. **[乾燥時間]** スライダを **[長い]** の方に動かします。
5. **[プリント]** をクリックします。

白紙が排出される

- ビニールテープの保護シートがまだプリントカートリッジに付いている可能性があります。プリントカートリッジからビニールテープがはがされているか確認してください。
- プリントカートリッジがインク切れの可能性があります。一方または両方の空のプリントカートリッジを交換してください。
- プリンタに直射日光が当たっている可能性があります。直射日光は自動用紙認識機能を妨害する場合があります。直射日光の当たらない場所にプリンタを移動します。
- 黒プリントカートリッジのみを取り付けて、フチ無し文書を印刷しようとしている可能性があります。フチ無し文書を印刷する場合は、常にカラープリントカートリッジと別のプリントカートリッジを取り付けます。

ページに印刷されるインクの量が多すぎる、または少なすぎる

インク濃度を調整するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[インク]** パネルを選択します。
3. **[インク濃度]** スライダを **[薄い]** または **[濃い]** の方に動かします。
4. **[プリント]** をクリックします。

11.7 文書が正しく印刷されない

テキストと画像の印刷軸がずれる

印刷結果でテキストと画像の印刷軸がずれている場合は、プリントカートリッジを調整します。

封筒が斜めに印刷される

1. プリンタに封筒をセットする前に、折り返し部分を封筒の中に入れておきます。
2. 用紙ガイドが封筒の端にしっかりとそろっていることを確認します。
3. 封筒にもう一度印刷します。

文書の一部が印刷されない、または間違った位置に印刷される

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下の設定を確認します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ
   - **[拡大縮小]**: テキストとグラフィックスのサイズを用紙に合わせて調節する場合に選択します。
   - **[印刷の向き]**: 印刷の向きが適切であることを確認します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[レイアウト]** パネルを選択します。
4. ポスター以外の印刷で **[タイル]** を選択した場合は、**[複数のページの割り付け]** をクリックし、**[ページ割り付け]** ボックスで **[1 (標準)]** をクリックします。

選択した印刷設定が印刷結果に反映されない

一部のソフトウェアアプリケーションでは、特定の印刷設定を適用できます。ソフトウェアアプリケーションの印刷設定と、**[プリント]** ダイアログボックスまたは **[ページ設定]** ダイアログボックスで指定しているプリンタの設定が、違っている可能性があります。

[プリント] または **[ページ設定]** ダイアログボックスの設定と同じになるように、ソフトウェアアプリケーションで適切な印刷設定を変更します。

11.8 写真が正しく印刷されない

用紙トレイを確認する

1. フォト用紙の印刷面を下にして給紙トレイにセットします。
2. 用紙を奥までしっかりと押し入れます。

3. 用紙ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。

印刷設定を確認する

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下の設定を確認します。

パネル	設定
ページ属性	**[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き

2. [プリント] ダイアログボックスを開き、以下の設定を確認します。

パネル	設定
一般設定	**[給紙元トレイ]**: **[上部トレイ]**
用紙の種類/品質	**[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類 **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**
デジタル写真	写真品質調整オプションを使用する場合 (「デジタル写真」を参照)

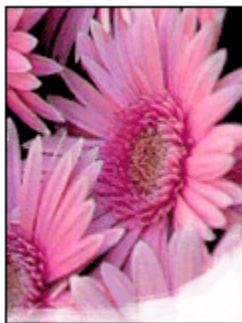
色合いが正しくない

写真の色合いが正しく見えない場合は、以下の手順に従います。

1. プリントカートリッジを調整します。
2. 写真をもう一度印刷します。
3. それでも色がまだ薄い場合や正しい色が出ない場合は、カラー調整を実行してください。

   カラー調整を実行するには、フォトプリントカートリッジが取り付けられている必要があります。
4. 写真をもう一度印刷します。
5. 色合いが正しくない場合、[プリント] ダイアログボックスを開き、**[カラー]** パネルをクリックして以下のうちいずれかの操作を行います。
   - 黄色が強い場合は、**[色調]** のスライダを **[寒色]** のほうに動かします。
   - 青色が強い場合は、**[色調]** のスライダを **[暖色]** のほうに動かします。
6. 写真をもう一度印刷します。
7. それでも色合いが正しくない場合は、プリントカートリッジを調整します。

写真の一部がかすれる

印刷物の端がかすれる

フォト用紙が丸まっていないことを確認します。フォト用紙が丸まっている場合は、ビニール袋にフォト用紙を入れ、丸まっている方向とは反対方向にやさしく曲げ、用紙を平らにします。問題が解決しない場合は、丸まっていないフォト用紙を使用してください。

フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法ページを参照してください。

印刷物の端付近がかすれる

以下の方法を試してください。

- プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- イメージを 180°回転します。

11.9 バナーが正しく印刷されない

用紙トレイを確認する

- プリンタに数枚の用紙が一緒に給紙されてしまう場合は、用紙を一度広げてから折りたたんだ状態に戻します。
- バナー用紙の切れている端が束の一番上にあり、プリンタの方を向いていることを確認します。
- バナー印刷に適した用紙が使用されていることを確認します。

印刷設定を確認します。

[ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下の設定を確認します。

パネル	設定
ページ属性	**[用紙サイズ]**: **[A4 バナー]** または **[レターバナー]** を選択します。

ソフトウェアを確認する

バナー印刷に使用しているソフトウェアアプリケーションを確認します。ソフトウェアアプリケーションによっては、バナー印刷に対応していないものもあります。

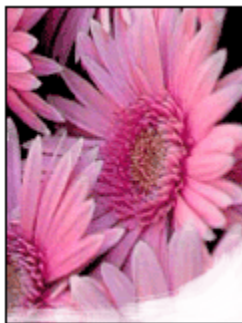
11.10 フチ無し印刷の問題

注意事項

フチ無し文書を印刷する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- [ページ設定] ダイアログボックスで設定されている用紙サイズが、給紙トレイにセットされている用紙サイズと一致しているかを確認します。
- **[用紙の種類/品質]** パネルで適切な用紙の種類を選択します。
- フチ無し文書をインクバックアップモードで印刷しないでください。プリンタには常に 2 つのプリントカートリッジを取り付けておきます。

写真の一部がかすれる

印刷物の端がかすれる

フォト用紙が丸まっていないことを確認します。フォト用紙が丸まっている場合は、ビニール袋にフォト用紙を入れ、丸まっている方向とは反対方向にやさしく曲げ、用紙を平らにします。問題が解決しない場合は、丸まっていないフォト用紙を使用してください。

フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法のページを参照してください。

印刷物の端付近がかすれる

以下の方法を試してください。

- プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- イメージを 180°回転します。

印刷物の明るい部分に筋が入る

以下の方法を試してください。

- プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。
- イメージを 180°回転します。

イメージが斜めに印刷される

イメージが斜めに印刷される場合は、以下の手順に従ってください。

1. 給紙トレイからすべての用紙を取り出します。
2. 給紙トレイにフォト用紙を正しくセットします。
3. 用紙ガイドがメデイアにしっかりとセットされていることを確認します。

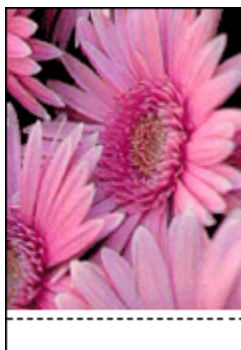
不要なフチが印刷される

一般的なフォト用紙をご使用の場合

不要なフチが印刷される場合は、プリントカートリッジを調整してください。

切り取りラベル付きのフォト用紙をご使用の場合

切り取りラベルの下にフチが現れる場合は、ラベルを取り除きます。

切り取りラベルよりも上にフチが現れる場合は、プリントカートリッジを調整します。

11.11 エラーメッセージ

用紙切れメッセージ

給紙トレイまたはオプションの下部トレイに用紙がある場合

1. 以下の項目を確認します。
    - 用紙トレイに用紙が十分にある (少なくとも 10 枚)。
    - 用紙トレイの用紙が容量を超えていない。
    - 用紙の束が用紙トレイの背面に触れている。
2. 用紙ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。
3. 続けて印刷するには、リジュームボタンを押します。

給紙トレイまたはオプションの下部トレイに用紙がない場合

1. 給紙トレイに用紙をセットします。
2. 続けて印刷するには、リジュームボタンを押します。

「プリントカートリッジに問題があります」というエラーメッセージが表示される

プリントカートリッジの一方または両方のインクが少なくなると、プリントカートリッジステータスランプが点灯します。

プリントカートリッジの一方または両方の取り付けが正しくない場合、または正しく機能していない場合は、ランプが点滅します。

問題の解決方法については、「プリンタのランプが点灯または点滅している」を参照してください。

11.12 プリンタのランプが点灯または点滅している

ランプの意味

プリンタのランプは、プリンタのステータスを示します。

ワイヤレスステータスランプが点灯している

ワイヤレスステータスランプについては、「ワイヤレスステータスランプ」ページを参照してください。

電源ランプが点滅している

プリンタは印刷準備中です。

プリンタがすべてのデータを受信すると、ランプの点滅は止まります。

リジュームランプが点滅している

紙詰まりの可能性がある場合

紙詰まりを解消する手順に従います。

プリントカートリッジステータスランプが点灯または点滅している

ランプは点灯し、点滅していない場合

プリントカートリッジのインクが少なくなっているかどうかを確認します。

プリントカートリッジのインクが少なくなっている場合は、プリントカートリッジを交換してください。

すべてのプリントカートリッジにインクが十分にある場合は、**リジューム**ボタンを押します。プリントカートリッジステータスランプが点灯したままの場合、プリンタの電源をオフにして再びオンにします。

ランプは点灯し、点滅している場合

正しいプリントカートリッジが取り付けられていることを確認します。

フチ無し文書の印刷中にランプが点滅し始めた場合は、こちらの注意事項に従ってください。

それ以外の場合は、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの上部カバーを開き、黒プリントカートリッジとフォトプリントカートリッジを取り外して、カバーを閉じます。
2. 以下のいずれかを行います。
   - ランプが点滅している場合：上部カバーを開き、取り外したプリントカートリッジを交換し、カラープリントカートリッジを取り外します。手順 3 に進みます。

- ランプが点灯していない場合：取り外したプリントカートリッジに問題があります。手順 3 に進みます。

3. プリントカートリッジを手動でクリーニングします。

   プリントカートリッジをクリーニングしたら、再びプリンタに取り付けます。

   プリントカートリッジステータスランプが点滅し続けている場合は、プリントカートリッジを交換してください。

すべてのランプが点滅している

プリンタを再起動してください。

1. **電源**ボタンを押してプリンタの電源をオフにしてから、**電源**ボタンを押してプリンタを再起動します。

   ランプが点滅し続けている場合は、手順 2 へ進んでください。
2. **電源**ボタンを押して、プリンタをオフにします。
3. 電源コンセントからプリンタの電源ケーブルを取り外します。
4. プリンタの電源ケーブルを電源コンセントに再び差し込みます。
5. **電源**ボタンを押して、プリンタの電源をオンにします。

電源コードランプ

電気がコードから流れているときは、電源コードのランプが点灯します。ランプが点灯していない場合は、コードに電気がきていません。

11.13 文書の印刷速度が遅い

プリンタの印刷速度が低下する原因はさまざまです。

複数のアプリケーションが実行されている

プリンタが最高速度で印刷するための十分なリソースがコンピュータにありません。

プリンタの速度を上げるには、印刷時には不要なソフトウェアプログラムをすべて終了します。

複雑な文書、グラフィックス、または写真を印刷している

グラフィックスや写真を含むサイズの大きな文書は、テキストのみの文書よりも印刷に時間がかかります。

[高画質] モードまたは [最大 dpi] モードが選択されている

印刷品質として **[高画質]** または **[最大 dpi]** を選択すると、プリンタの印刷速度が遅くなります。プリンタの速度を上げるには、別の印刷品質モードを選択します。

古いバージョンのプリンタドライバを使用している

古いプリンタドライバがインストールされていることが考えられます。

プリンタドライバの更新方法については、HP の Web サイト (www.hp.com/support) を参照してください。

両面印刷を実行している

両面印刷を選択すると、片面印刷時よりも印刷に時間がかかります。

コンピュータがシステム環境要件を満たしていない

コンピュータに十分な RAM または大量のハードディスク空き容量がない場合は、プリンタの処理時間が長くなります。

1. コンピュータのハードディスク空き容量、RAM、およびプロセッサの速度がシステムの必要条件を満たしていることを確認します。

   システム要件については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
2. 不要なファイルを削除して、ハードディスク空き容量を増やします。

プリンタがインクバックアップモードになっている

プリンタがインクバックアップモードの場合、印刷時間が長くなる可能性があります。

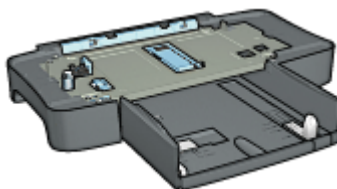
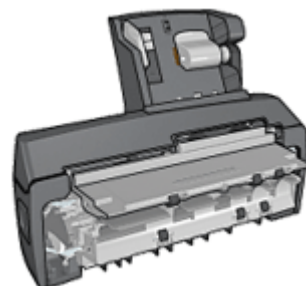
印刷速度を上げるには、プリンタにプリントカートリッジを 2 つ取り付けてください。

11.14 問題が解決しない場合

トラブルシューティングのトピックを調べても問題が解決しない場合は、コンピュータの電源をオフにして再起動してください。

コンピュータを再起動しても問題が解決しない場合は、HP カスタマサポート (www.hp.com/support) にアクセスしてください。

12 オプションのアクセサリ

お買い上げの HP プリンタには、オプションとして以下のアクセサリをご利用いただけます。

自動両面印刷アクセサリ　250 枚普通紙トレイ　ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

お買い上げのプリンタにアクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

アクセサリの製品番号については、「アクセサリ」のサプライ品リストを参照してください。

注： これらのアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

12.1 自動両面印刷アクセサリ (デュプレクサ)

デュプレクサは、自動的に用紙の両面に印刷するための特別なハードウエアデバイスです。

デュプレクサを使用するメリットはいくつかあります。以下のことが可能になります。

- 手動でページをセットし直さずにページの両面を印刷します。
- 用紙の両側に印刷することによって用紙を節約します。
- 高品位なブローシャ、レポート、ニュースレター、およびその他の特殊なアイテムを作成します。

お買い上げのプリンタにデュプレクサが同梱されていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

注： デュプレクサは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

デュプレクサには、専用の用紙の種類のみ使用できます。使用できる用紙の種類のリストについては、両面印刷の仕様を参照してください。

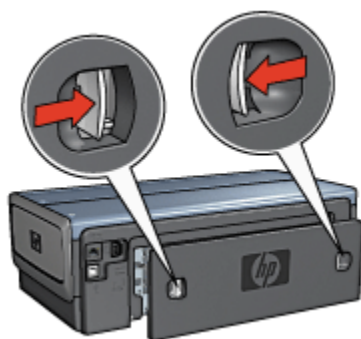
デュプレクサのインストール方法についてはこちらを参照してください。デュプレクサを有効にする方法についてはこちらを参照してください。

文書の自動両面印刷やブックレットの自動印刷には、デュプレクサを使用します。

自動両面印刷に関する問題を解決するには、こちらのヒントに従ってください。

12.1.1 デュプレクサの取り付け

プリンタにデュプレクサを取り付けるには、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの後部アクセスドアにある 2 つのラッチハンドルを双方に向けて押し、ドアを取り外します。

注： 後部アクセスドアは破棄しないでください。印刷をするためには、デュプレクサか後部アクセスドアのいずれかがプリンタに取り付けられている必要があります。

2. デュプレクサの両側が正しい位置に収まるまでプリンタの後部にはめ込みます。

注： デュプレクサをプリンタに取り付ける際には、両面にあるボタンを押さないでください。ボタンはプリンタからデュプレクサを取り外すときのみ使用します。

12.1.2 ブックレットを自動的に印刷する

ブックレットを自動的に印刷するには、以下のアクセサリのいずれかをプリンタに取り付ける必要があります。

 自動両面印刷アクセサリ

 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

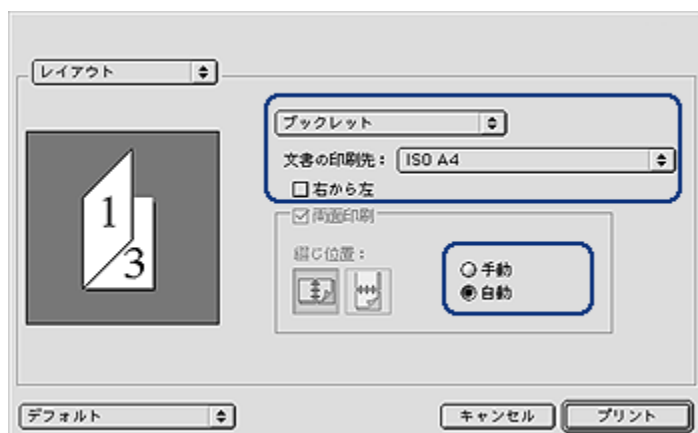
両面印刷アクセサリには、専用の用紙のみ使用できます。使用できる用紙の種類のリストについては、自動両面印刷アクセサリまたはハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様を参照してください。

プリンタに両面印刷アクセサリが取り付けられていない場合や、サポートされていない種類の用紙に印刷する場合は、手差し両面印刷を使用してください。

注意事項

給紙トレイの容量を超えないでください (最高 150 枚)。

印刷

ブックレットを印刷するには、以下の手順に従います。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** パネルを選択します。

3. メニューで、**[ブックレット]** をクリックします。
4. **[文書の印刷先]** ドロップダウンリストで、適切な用紙サイズをクリックします。
5. 右から左へという順番でページを印刷する場合は、**[右から左]** チェックボックスを選択します。

   注： ほとんどの言語では、**[右から左]** チェックボックスはオフのままにします。

6. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

   ページの片面の印刷が終わると、インクが乾くまでプリンタは一時停止します。インクが乾燥すると用紙はデュプレクサに戻され、裏面が印刷されます。

   注： ページの両面印刷が終わるまでは、用紙をプリンタから取り出さないでください。

12.1.3 自動両面印刷の問題

自動両面印刷オプションが選択できない

以下の項目を確認します。

- デュプレクサがプリンタにセットされており、[セレクタ] でデュプレクサが **[有効]** に設定されている。
- サポートされている用紙サイズを [ページ設定] ダイアログボックスで選択している。

- [プリント] ダイアログボックスの **[用紙の種類/品質]** パネルで、サポートされている用紙の種類を選択している。

  サポートされている用紙の種類とサイズについては、デュプレクサの仕様で確認してください。

両面印刷のオプションを選択しても片面しか印刷されない

以下の項目を確認します。

- フォト用紙が丸まっていない (両面のフォト用紙に印刷している場合)。印刷する前に用紙を平らにする必要があります。詳細については、「フォト用紙の保管と取り扱い」を参照してください。
- [ページ設定] ダイアログボックスで選択されている用紙サイズは、デュプレクサでサポートされている。
- **[用紙の種類/品質]** パネルで選択されている用紙の種類は、デュプレクサでサポートされている。

  メディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない場合でも、手差し両面印刷の手順を使用して印刷することができます。

綴じしろの位置が適切でない

印刷の方向が正しくない可能性があります。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** パネルを選択します。
3. 正しい綴じ形式を選択していることを確認します。
   - 用紙の側面で綴じる場合は、**[ブック]** を選択します。
   - 用紙の上部で綴じる場合は、**[タブレット]** を選択します。

12.1.4 自動両面印刷アクセサリの仕様

プリンタに取り付けたときの寸法

高さ 124.6mm (4.9 インチ) x 幅 320.5mm (12.62 インチ) x 奥行 77.7mm (3.06 インチ)

歪み (印刷したページの裏面)

普通紙：+/- 0.009mm/mm (0.009 インチ/インチ)

ハガキ：+/- 0.006mm/mm (0.006 インチ/インチ)

封筒：+/- 0.012mm/mm (0.0012 インチ/インチ)

メディア重量

レター/A4: 60 ～ 90g/m2 (16 ～ 24lb)

ハガキ：200g/m2 (インデックスカード最大 110lb) まで

特殊用紙：160g/m2 (ボンド紙 44lb) まで

メディアサイズ

用紙サイズの範囲：81x117mm ～ 216x297mm (3.2x4.6 インチ～ 8.5x11 インチ)

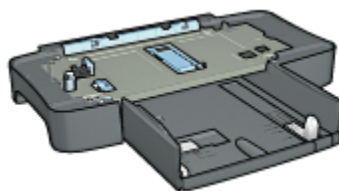
用紙：

- レター (米国): 216x279mm (8.5x11 インチ)
- エグゼクティブ：184x267mm (7.25x10.5 インチ)
- A4: 210x297mm
- A5: 148 x 210 mm
- B5: 182x257mm

ハガキ：

- 127x203mm (5x8 インチ)
- 102x152mm (4x6 インチ)
- A6: 105x148.5mm
- ハガキ：100x148mm
- L サイズ：89x127mm

12.2 250 枚普通紙トレイアクセサリ

250 枚普通紙トレイアクセサリを使用すると、プリンタに 400 枚までセットできるようになります。これは大量に印刷する場合や、給紙トレイを使用してレターヘッドなどの特別なメディアに印刷する際に普通紙も使用できるように準備しておく場合に便利です。

250 枚普通紙トレイアクセサリには、専用の用紙サイズのみ使用できます。使用できる用紙サイズについては、「250 枚普通紙トレイアクセサリの仕様」を参照してください。

お買い上げのプリンタに 250 枚普通紙トレイアクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

注： 250 枚普通紙トレイアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

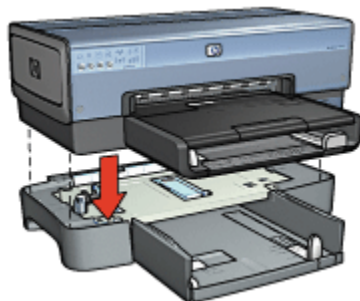
250 枚普通紙トレイアクセサリを取り付ける方法については、こちらを参照してください。

250 枚普通紙トレイアクセサリをセットする方法については、こちらを参照してください。

250 枚普通紙トレイアクセサリを使用すると、印刷時に時間を節約できます。

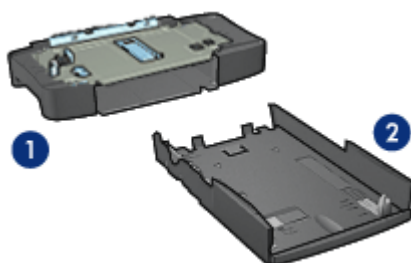
12.2.1 250 枚普通紙トレイアクセサリの取り付け

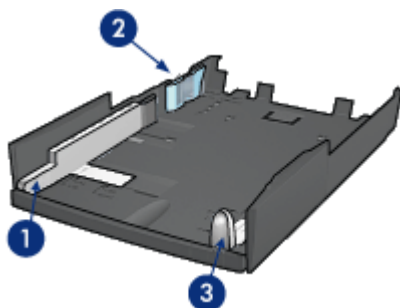
250 枚普通紙トレイアクセサリを取り付けるには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. プリンタを設置する場所を決め、そこに 250 枚普通紙トレイアクセサリを置きます。
3. プリンタを慎重に持ち上げ、用紙トレイの上で位置を合わせます。

4. プリンタを用紙トレイの上にゆっくりと置きます。

12.2.2 250 枚普通紙トレイアクセサリのセット

2 つの部品

250 枚普通紙トレイアクセサリは 2 つの部品で構成されています。

1. 本体
2. 下部トレイ

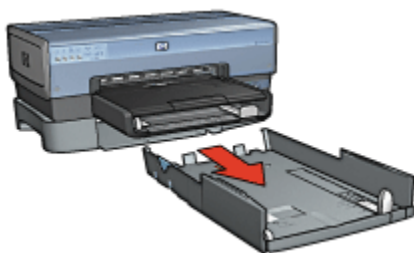
下部トレイには 3 種類のサイズ調整装置があります。

1. 用紙幅ガイド
2. 用紙幅フェンス
3. 用紙長ガイド

注： 用紙トレイで用紙サイズを変更するときは、3 種類の用紙ガイドすべてを調整してください。

用紙サイズを設定する

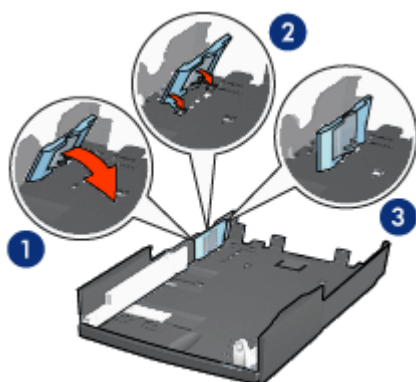
用紙トレイで用紙サイズを変更するときは、3 種類の用紙ガイドすべてを正しく設定する必要があります。

用紙サイズを設定するには、以下の手順に従います。

1. 本体から下部トレイを取り外します。

2. 矢印が正しい設定と合うまで用紙幅ガイドを移動させます。

1. 矢印を合わせる

注： リーガルサイズの用紙に印刷するには、用紙幅ガイドを LTR に設定します。

3. 用紙幅フェンスを適切なスロットに差し込んでセットします。

1. フェンスを傾ける
2. フェンスを適切なスロットに差し込む
3. 正しく固定されるまでフェンスを戻す

注： リーガルサイズの用紙に印刷するには、用紙幅フェンスを **LTR** に設定します。

4. 矢印が用紙サイズと合うように用紙長ガイドを設定します。

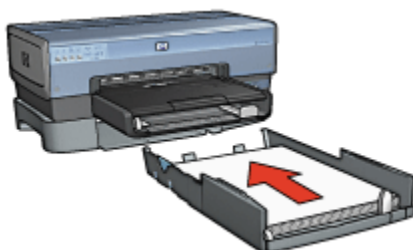
1. 矢印を合わせる

注： リーガルサイズの用紙に印刷するには、用紙長ガイドを完全に引き出します。

用紙をセットする

用紙をセットするには、以下の手順に従います。

1. 本体から下部トレイを取り外します。
2. 3 種類すべての用紙ガイドが正しく設定されているかどうかを確認します。
3. 下部トレイに用紙をセットします。

4. 下部トレイを本体に正しく挿入します。

12.2.3 250 枚普通紙トレイアクセサリの仕様

寸法

幅 448mm (17.64 インチ) x 高さ 65mm (2.56 インチ) x 奥行 384mm (15.12 インチ)

重量

1.99kg (4.40lb)

メディア重量

レター/A4 用紙：60 ～ 105g/m2 (16 ～ 28 lb)

メディアサイズ

レター (米国): 216x279mm (8.5x11 インチ)

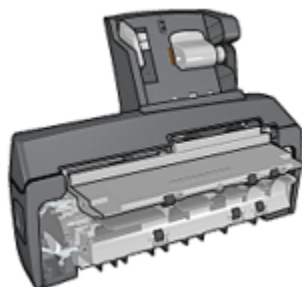
エグゼクティブ：184x267mm (7.25x10.5 インチ)

A4: 210x297mm

A5: 148 x 210 mm

B5: 182x257mm

12.3 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリは、小さなメディア用の後部トレイと普通サイズと小さなメディアでの両面印刷用のデュプレクサを備えたハードウェアデバイスです。

- ハガキやその他の小さなメディアは、後部トレイから差し込むと自動で両面に印刷できます。
- フォト用紙と封筒は、小さい用紙トレイを使用して片面に印刷できます。
- 自動で両面印刷を行います。

お買い上げのプリンタにハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

このアクセサリには、専用の用紙の種類のみ使用できます。使用できる用紙の種類については、「ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様」を参照してください。

注： ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

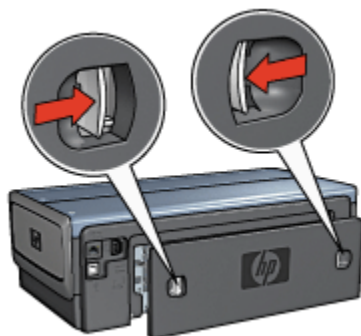
アクセサリのインストール方法についてはこちらを参照してください。アクセサリを有効にする方法についてはこちらを参照してください。

デジタルカメラからの印刷時にハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを使用する方法については、こちらを参照してください。

アクセサリを使用して印刷する際の問題を解決するには、こちらのヒントに従ってください。

12.3.1 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの取り付け

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを取り付けるには、以下の手順に従います。

1. プリンタの後部アクセスドアにある 2 つのラッチハンドルを押してドアを外します。

後部アクセスドアは破棄しないでください。印刷するには、アクセサリまたは後部アクセスドアがプリンタに取り付けられている必要があります。

2. 両側が正しい位置におさまるよう、プリンタの後部にアクセサリを取り付けます。

注： アクセサリをプリンタに取り付ける際には、両側のボタンを押さないでください。これらのボタンは、プリンタからアクセサリを取り外す場合にのみ使用します。

12.3.2 デュプレクサの有効化

1. **[セレクタ]** を開いて、プリンタを選択します。
2. **[設定]** をクリックします。

   [プリンタの設定] ダイアログボックスが表示されます。
3. **[両面印刷ユニット]** メニューで **[取り付け済み]** を選択し、**[OK]** をクリックします。
4. **[セレクタ]** を閉じます。

注： デュプレクサは、一度有効にすると、印刷するたびに再度設定する必要はありません。

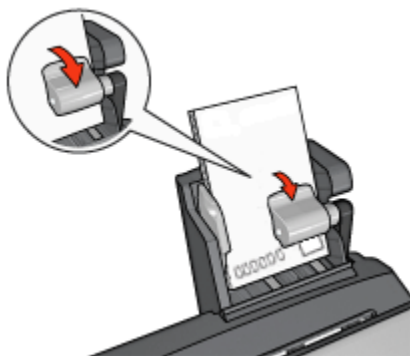
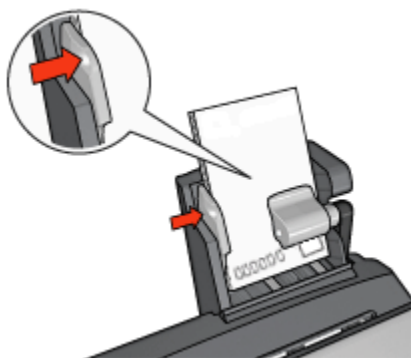
12.3.3 ハガキの印刷

注意事項

- ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様に合うハガキを使用してください。仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。
- 多数のハガキを印刷する場合は、印刷ジョブが半分ほど終了した時点でプリンタの排紙トレイから印刷済みのハガキを取り除きます。
- 後部トレイの最高枚数は超えないようにしてください (普通紙ハガキの場合 100 枚、光沢ハガキの場合 80 枚)。

印刷の準備

1. 用紙幅ガイドを左に移動させます。
2. 用紙レバーを前方に引き、ハガキを挿入します。

   ハガキの宛名面が表になるように置きます。

3. 用紙レバーを放します。
4. 用紙幅ガイドを移動して、ハガキの端にそろえます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
   - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ

     注： フチ無しハガキを印刷するには、ハガキのサイズに一致するフチ無し写真のサイズをクリックしてください。

   - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[後部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、次に以下の印刷設定を指定します。
   - **[用紙の種類]**: 適切なハガキ用紙の種類
   - **[品質]**: **[きれい]**、**[高画質]**、または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて、[デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

12.3.4 写真 (小)

注意事項

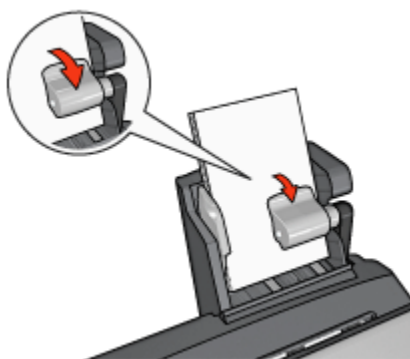
- 高品質で印刷するには、カラープリントカートリッジと合わせてフォトプリントカートリッジを使用します。
- 最大限の耐光性を得るには、プレミアムプラスフォト用紙を使用し、プリンタにフォトプリントカートリッジを取り付けます。

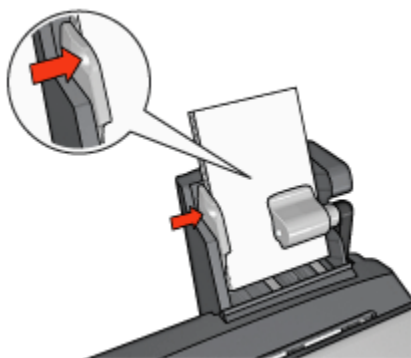
- 写真印刷機能の使用方法については、「写真の品質向上」ページを参照してください。
- 使用するフォト用紙が平らになっていることを確認します。フォト用紙が丸まるのを防ぐ方法については、フォト用紙の保管方法を参照してください。
- 後部トレイの最高枚数は超えないようにしてください (フォト用紙の場合 80 枚)。

印刷の準備

1. 用紙幅ガイドを左に移動させます。
2. 用紙レバーを前方に引き、フォト用紙を挿入します。

   フォト用紙は印刷面が表になるように置きます。

   注： フォト用紙に切り取りラベルが付いている場合、ラベルのない方の端をプリンタに挿入するようにしてください。

3. 用紙レバーを放します。
4. 用紙幅ガイドを移動して、用紙の端にそろえます。

印刷

1. [ページ設定] ダイアログボックスを開き、以下を設定します。
    - **[用紙サイズ]**: 適切な用紙サイズ

      注： フチ無し写真を印刷するには、フチ無しのフォト用紙サイズを選択します。

    - **[印刷の向き]**: 適切な印刷の向き
2. **[OK]** をクリックします。
3. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
4. **[一般設定]** パネルを選択し、**[用紙トレイ]** ドロップダウンリストで **[後部トレイ]** をクリックします。
5. **[用紙の種類/品質]** タブをクリックし、以下の印刷設定を指定します。
    - **[用紙の種類]**: 適切なフォト用紙の種類
    - **[品質]**: **[高画質]** または **[最大 dpi]**
6. 必要に応じて、[デジタル写真] オプションを設定します。
7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

12.3.5 封筒

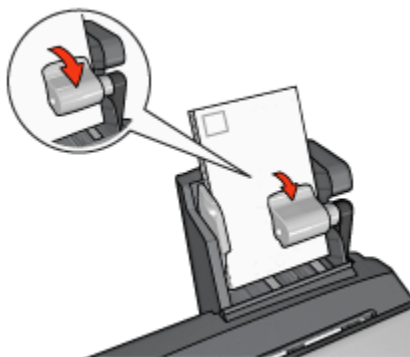
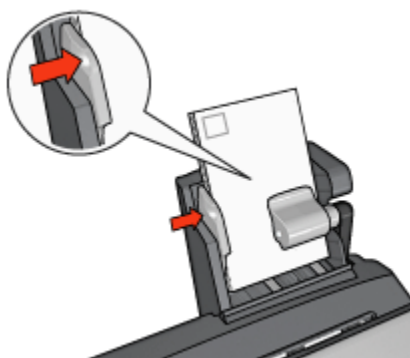
注意事項

- 以下のような封筒は、使用しないでください。
    - 留め具や窓付きの封筒
    - 端が分厚い、規格外、または丸くなっている封筒
    - 光沢仕上げや立体加工の封筒
    - しわになっていたり、破れている封筒

- 後部トレイに入れる前に、封筒の束の端をそろえてください。
- 後部トレイの最高枚数は超えないようにしてください (封筒の場合は 80 枚)。

印刷の準備

1. 用紙幅ガイドを左に移動させます。
2. 用紙レバーを前方に引き、封筒を挿入します。

   封筒の宛名面を表にし、折り返し部分を左にして封筒を挿入します。

3. 用紙レバーを放します。
4. 用紙幅ガイドを移動して、封筒の端にそろえます。

印刷

1. 必要に応じて [ページ設定] ダイアログボックスを開き、用紙サイズ、拡大縮小、印刷方向のオプションを設定します。
2. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
3. **[用紙の種類/品質]** パネルを選択します。

4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストで、**[普通紙]** をクリックします。
5. 必要に応じてその他の印刷設定を選択してから、**[プリント]** をクリックします。

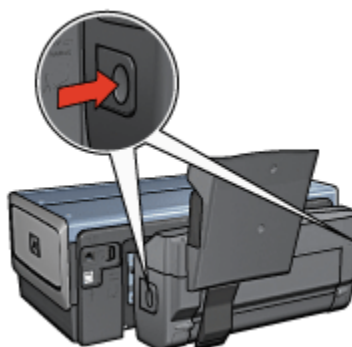
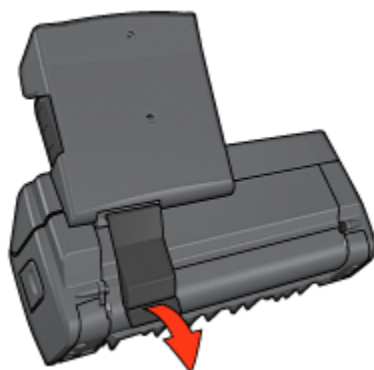
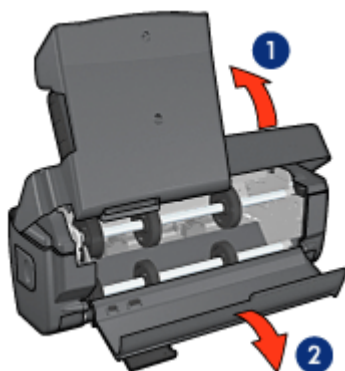
12.3.6 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの問題

紙詰まり

プリンタ前面から紙詰まりを解消しないでください。

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの紙詰まりを取り除くには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. アクセサリの両側にあるボタンを押して、プリンタからアクセサリを取り外します。

警告： 紙詰まりを解消する場合、ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリを開く前に取り外してください。

3. プリンタ内に詰まっている紙を取り除きます。
4. アクセサリの後部にあるレバーを持ち上げ、ハガキトレイを取り外します。

5. ハガキトレイを前方に傾け、アクセサリの下部にあるドアを開けます。

1. ハガキトレイを傾ける
2. 下部のドアを開ける

6. アクセサリ内に詰まっている紙を取り除きます。
7. アクセサリを閉じ、後部レバーでアクセサリを固定します。
8. アクセサリをプリンタに取り付けます。

自動両面印刷オプションを選択できない

以下の項目を確認します。

- デュプレクサがプリンタにセットされており、[セレクタ] でデュプレクサが **[有効]** に設定されている。
- サポートされている用紙サイズを [ページ設定] ダイアログボックスで選択している。
- [プリント] ダイアログボックスの **[用紙の種類/品質]** パネルで、サポートされている用紙の種類を選択している。

  サポートされている用紙の種類とサイズについては、デュプレクサの仕様で確認してください。

両面印刷のオプションを選択すると用紙サイズが変わる

その用紙サイズはデュプレクサでは使用できません。

綴じしろの位置が適切でない

印刷の方向が正しくない可能性があります。

1. [プリント] ダイアログボックスを開きます。
2. **[レイアウト]** パネルを選択します。
3. 正しい綴じ位置が選択されているか確認してください。
   - 用紙の側面で綴じる場合は、**[ブック]** を選択します。
   - 用紙の上部で綴じる場合は、**[タブレット]** を選択します。

両面印刷のオプションを選択しても片面しか印刷されない

以下の項目を確認します。

- フォト用紙が丸まっていない (両面のフォト用紙に印刷している場合)。印刷する前に用紙を平らにする必要があります。詳細については、「フォト用紙の保管と取り扱い」を参照してください。
- [ページ設定] ダイアログボックスで選択されている用紙サイズは、デュプレクサでサポートされています。
- **[用紙の種類/品質]** パネルで選択されている用紙の種類は、デュプレクサでサポートされています。

  メディアの種類とサイズがデュプレクサでサポートされていない場合でも、手差し両面印刷の手順を使用して印刷することができます。

色がかすれる

色がかすれて見える場合は、手差し両面印刷の手順を使用して両面文書の印刷を試してください。

12.3.7 ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリの仕様

プリンタに取り付けたときの寸法

高さ 219.3mm (8.63 インチ) x 幅 320.5mm (12.62 インチ) x 奥行 142.1mm (5.6 インチ)

両面印刷の仕様

給紙トレイからプリンタに送られる用紙の歪み、メディア重量、メディアサイズを含む両面印刷の仕様については、自動両面印刷アクセサリの仕様を参照してください。

ハガキトレイの仕様

メディアの厚さ：7 ~ 12mil

メディアサイズ：

- 用紙サイズの範囲：
  - 幅：81.3 ~ 106mm (3.2 ~ 4.17 インチ)
  - 長さ：116.8 ~ 304.8mm (4.6 ~ 12 インチ)
- ハガキ：
  - 10x15cm、10x15cm (切り取りラベル付き)
  - 4x6 インチ、4x6 インチ (切り取りラベル付き)
  - A6 (105x148mm)
  - インデックスカード (4x6 インチ)
  - L 判 (89x127mm)
- フォト用紙：
  - 10x15cm、10x15cm (切り取りラベル付き)
  - 4x6 インチ、4x6 インチ (切り取りラベル付き)
  - A6 (105x148mm)
  - L 判 (89x127mm)、L 判 (89x127mm) (切り取りラベル付き)
  - パノラマ (4x10 インチ、4x11 インチ、4x12 インチ)
- 封筒：
  - 10 号封筒 (4.12x9.5in.)
  - 封筒長形 4 号 (90x205mm)
- ハガキ：
  - ハガキ (100x148mm)

トレイの容量：

- フォト用紙：
  - 4x6、L サイズ：最高 80 枚
  - パノラマ：最高 5 枚
- ハガキ：
  - フォト：最高 80 枚
- ハガキ：
  - 4x6: 最高 100 枚
  - A6: 最高 100 枚
- 封筒：
  - 10 号：最高 20 枚
  - 封筒長形 4 号：最高 20 枚

13 仕様

- プリンタの仕様
- 環境保護
- プリントカートリッジの再生

13.1 プリンタの仕様

プリンタの仕様については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』を参照してください。このガイドには、以下の内容が記載されています。

- プリンタで使用できる用紙の種類、サイズ、重量、および他の印刷メディア
- 印刷速度と解像度
- 電源に関する要件

13.2 環境保護

Hewlett-Packard は、HP Desk ｊ et プリンタの設計プロセスを常に改善し、オフィス環境や、プリンタが製造、出荷、使用される地域社会での環境汚染を最小限に抑えるように努めています。

削減と排除

用紙の使用：このプリンタの両面印刷機能は、用紙の使用およびそれに伴う天然資源の需要を縮小します。さらに、キャンセルボタンは、必要に応じて印刷ジョブをすばやくキャンセルすることで用紙を節約できます。また、このプリンタは EN 12281:2002 規格に準拠した再生紙の使用に適しています。

再生紙：このプリンタのマニュアルは、すべて再生紙に印刷されています。

オゾン：Hewlett-Packard 社の製造プロセスでは、オゾン層を破壊する CFC などの化学物質が発生しません。

リサイクル

このプリンタには、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、原材料を最小限に押さえました。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は分かりやすい場所にあり、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も使いやすく設計されており、取り外しや修理を簡単に行うことができます。

プリンタの梱包：このプリンタの梱包材は、環境への影響が最小限でリサイクル可能であると同時に、できるだけ低コストで梱包物を最大限に保護することを考えて選定されています。HP Desk ｊ et プリンタは頑丈に設計されているため、梱包材を削減し、輸送時損傷率を抑えることができます。

プラスチック部品：主要なプラスチック部品には、国際規格に従って印が付けられています。プリンタの外面と台に使用されたプラスチックはすべて、技術的にリサイクル可能であり、またすべて単一ポリマーが使用されています。

製品の長期利用：HP では HP Deskjet プリンタを長期にわたってお使いいただくため、以下のような配慮をしています。

- **保証の延長**：詳細については、プリンタに付属の『リファレンスガイド』に記載されています。
- **製品返却**：製品寿命の終了時にこのプリンタを HP に返却するには、www.hp.com/recycle にアクセスしてください。空のプリントカートリッジを HP に返却するには、「プリントカートリッジの再生」を参照してください。

注：　保証の延長および製品返却のオプションは、国/地域によってはご利用にいただけない場合があります。

消費電力

電源オフ時の消費電力：プリンタの電源がオフのときも、一定量の電力が消費されています。電源をオフにして、コンセントからプラグを抜くことによって、電力の消費を防ぐことができます。

13.3 プリントカートリッジの再生

HP 製プリントカートリッジのリサイクルに関心をお持ちのお客様は、使用済みインクジェットプリンタのカートリッジ回収プログラムに参加いただけます。このプログラムは、インクジェットカートリッジ製造メーカーが行うリサイクルプログラムとしては世界最大規模のものです。このプログラムでは、製品寿命に達した製品に対する環境にやさしい対応策を、HP 製品をお使いのお客様に無償で提供します。

HP の Web サイト (www.hp.com/recycle) に記載されている案内に従っていただくだけで参加いただけます。このサービスは、一部の国/地域ではご利用になれません。また、お客様のお名前、電話番号および住所を求められる場合があります。

HP 独自のリサイクルプロセスは異種材料の混入を嫌うため、他社製カートリッジの回収とリサイクルは取り扱っていません。リサイクルプロセスの最終製品は、新製品の製造に使用されます。HP は、リサイクル後の製品を使用しても、製品材料の成分は不変であることを保証します。製品材料成分の不変性を保証するために、HP は自社製カートリッジのみをリサイクルしています。このプログラムは、詰め替えカートリッジには適用されません。

回収されたカートリッジは、原材料への精製のために分別されます。これらの原材料は、他の産業分野で新製品の製造に使用されます。リサイクルされた HP プリントカートリッジの材料で製造される製品には、自動車部品、マイクロチップ製造工程で使用されるトレイ、銅線、鋼製プレート、およびエレクトロニクスで使用される希少材料などがあります。モデルにもよりますが、HP のプリントカートリッジは重量比で最大 65% がリサイクル可能です。それ以外のリサイクルできない部分 (インク、発泡材、複合部品) は、環境保護を考慮した方法で廃棄処理されます。

14 サプライ品

- 用紙
- USB ケーブル
- アクセサリ
- プリントカートリッジ

注： サプライ品およびアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

14.1 用紙

プレミアム用紙、プレミアム OHP フィルム、アイロンプリント紙、またはグリーティングカードなどの他のメディアを注文するには、www.hp.com にアクセスします。

国/地域を選択し、**購入**または**ショッピング**を選択します。

14.2 USB ケーブル

注： サプライ品は、国および地域によってはお求めいただけない場合がございます。

C6518A HP USB A-B 2 M ケーブル

14.3 アクセサリ

お買い上げのプリンタにアクセサリが含まれていない場合は、HP の指定販売店より個別にお求めいただけます。

注： これらのアクセサリは、国および地域によってはお求めいただけない場合もございます。

自動両面印刷アクセサリ

Q5712A 自動両面印刷アクセサリ

ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

Q3032A ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ

250 枚普通紙トレイアクセサリ

Q3447A 250 枚普通紙トレイアクセサリ

索引

英数字

180 度回転
250 枚普通紙トレイアクセサリ (オプション)
仕様
使用
製品番号
セット
取り付け
AES
Ethernet
Ethernet ケーブル
Ethernet ネットワークでの印刷
レポートページ
基本
組み込み Web サーバ (EWS)
デフォルト設定
ネットワークに関する用語集
ネットワークの例
ネットワークへのプリンタの接続
ハードウェア
プリンタソフトウェアのインストール
ランプ
HP Inkjet ツールボックス
レポートページ
PictBridge
印刷
写真が印刷されない
点滅
ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリからの印刷
SmartFocus
TKIP
USB
ケーブル製品番号
WEP

Wi-Fi ネットワーク
Wi-Fi 802.11b ネットワーク
Wi-Fi ネットワークでの印刷
基本
説明
ネットワークの場所
Wi-Fi ネットワーク
レポートページ
WEP
WPA
オープンシステム
組み込み Web サーバ (EWS)
ステータスランプ
接続モード
ネットワークでのプリンタの設定
ネットワークに関する用語集
ネットワークの例
ネットワーク名 (SSID)
デフォルト設定
ワイヤレスセキュリティ
ワイヤレスラジオ
WPA

あ

アドホックモード
暗号化
インク、皮膚や洋服についたインクの除去
インクバックアップモード
印刷
1 枚の用紙に複数のページ
ブックレット、デュプレクサを使用した印刷
ブローシャ、フチ無し
用紙トレイ、選択
用紙の種類の選択
両面印刷、自動
両面印刷、手差し
印刷順序
印刷設定

印刷の向き
印刷品質
インフラストラクチャモード
エラーメッセージ

か

拡大縮小
紙詰まり
カラー設定
カラー調整
環境保護
給紙トレイ
組み込み Web サーバ (EWS)
告知
コントラストエンハンスメント

さ

最大 dpi
左右反転
自動用紙認識機能
自動両面印刷アクセサリ
- 製品番号
- 取り付け
- ブックレット

写真
- 印刷の問題
- カラー設定
- 最大 dpi
- 最適化 4800x1200dpi 印刷
- 白黒
- デジタル
- 品質向上
- フォト用紙の保管
- フチ無し

写真、印刷
- 写真 L 判
- 写真 (小)
- 写真 (パノラマ)

フチ無し写真 L 判
フチ無し写真 (小)
フチ無し写真 (パノラマ)
写真/封筒フィーダ
状況、プリントジョブ
消費電力
商標
スムージング
接続
Ethernet
Wi-Fi ネットワーク
ワイヤレスネットワーク
接続モード
アドホックモード
インフラストラクチャモード
鮮明度

た

丁合い部数
[調整] ボタン
[デジタル写真] オプション
デジタルフラッシュ
デフォルトプリンタ、設定
デフォルトプリンタとしてのプリンタの設定
デュプレクサ
トラブルシューティング
新しい用紙設定が印刷結果に反映されない
一度に複数のシートに印刷される
印刷できない
エラーメッセージ
かすれ、および印刷されない線
紙詰まり
写真が正しく印刷されない
正しく給紙されない
テキストと画像の印刷軸がずれる
白紙が排出される
プリントがかすれる
文書の一部が印刷されない

文書の一部が間違った箇所に印刷される
文書の印刷速度が遅い
ページに印刷されるインクの量が多すぎる
ページに印刷されるインクの量が少なすぎる

な

認証
ネットワークアイコン
ネットワークに関する用語集
ネットワークの場所
ネットワーク名 (SSID)

は

排紙トレイ
ハガキトレイ付き自動両面印刷アクセサリ
印刷の問題
紙詰まり
写真 (小)
製品番号
デジタルカメラからの印刷
取り付け
ハガキの印刷
封筒
ブックレット
皮膚や洋服についたインクの除去
表記法
封筒が斜めに印刷される
フォトカートリッジ
フォトグレープリントカートリッジ
フチ無し印刷
問題
フチ無し写真
フチ無し写真 L 判
フチ無し写真 (小)
フチ無し写真 (パノラマ)
フチ無し写真の印刷
プリンタ
新しい用紙設定が反映されない

遅い
プリンタの機能
インクバックアップモード
自動用紙認識機能
プリンタのステータス
プリンタ本体
プリントカートリッジ
カラープリントカートリッジ
黒プリントカートリッジ
交換
再生
自動クリーニング
手動クリーニング
調整
取り付け
フォトカートリッジ
フォトグレープリントカートリッジ
保管
メンテナンス
リサイクル
プリントカートリッジステータスランプ
プリントカートリッジの調整
プリントカートリッジの取り付け
プリントジョブの状況
文書のサイズ変更
ボタン
印刷キャンセル
キャンセル
電源
リジューム
レポート印刷

ま

や

用語
用紙サプライ品

用紙トレイ

ら

ランプ
Ethernet ランプ
電源
点滅している場合
ネットワークアイコン
プリントカートリッジステータスランプ
リジューム
リサイクル
プリントカートリッジ
両面印刷
手差し
レポート印刷ボタン

わ

ワイヤレスセキュリティ
WEP
WPA
暗号化
オープンシステム
認証
ワイヤレスネットワーク
レポートページ
Wi-Fi
基本
組み込み Web サーバ (EWS)
ステータスランプ
接続モード
デフォルト設定
ネットワークでのプリンタの設定
ネットワークに関する用語集
ネットワークの場所
ネットワークの例
ネットワーク名 (SSID)
ワイヤレスネットワークでの印刷
ワイヤレスラジオ